

Ⅲ. 電気設備工事特記仕様書

1章 一般共通事項

1. 官公署その他への届出手続等

- ① 本工事に必要な工事用電力、水などの費用及び官公署への諸手続などの費用は本工事に含む。
官公署その他への届出手続等は(標仕<1> 1.1.3)により行う。なお、監理指針<1>1.1.3を参考とする。
 - ・ 自家用電気工作物の保安規程(本工事に關し定める **既存施設の保安規程を適用(改修・増築等)**)
 - ・ 既存施設の保安規程を適用する場合の工事、維持、運用に關する保安業務(本工事 **・ 別途**)
- ② 官公署その他への届出手続等を行うにあたり、届出内容について、あらかじめ監督員に報告する。
- ③ 官公署その他関係機関の検査に必要な資機材及び労務等は本工事で提供する。

2. 技能士

技能士の適用については、次の技能検定作業(以下「作業」という。)のうち、各工事に適用する作業を指定するものとする。

技能士は、職業能力開発促進法による一級又は二級技能士の資格を有する者とし、資格を証明する資料を監督員に提出すること。技能士は適用する工事業業中、1名以上の者が自ら作業するとともに、他の技能者に対して施工品質の向上を図るための作業指導を行うこと。

技能士は、氏名、検定職種、技能士番号等、県が指定した内容を記載した名札等により、資格を明示するものとする。なお、指定のない作業についてもその活用を図るよう努めることとする。

工事種目	技能検定職種	技能検定作業
仮設	とび	・ とび作業
鉄筋	鉄筋施工	・ 鉄筋組立て作業
コンクリート	コンクリート圧送施工	・ コンクリート圧送工事業業
型枠	型枠施工	・ 型枠工事業業
鉄骨	鉄工	・ 構造物鉄工作業
防水	防水施工	<ul style="list-style-type: none"> ・ アスファルト防水工事業業 ・ ウレタンゴム系塗膜防水工事業業 ・ アクリルゴム系塗膜防水工事業業 ・ 合成ゴムシート防水工事業業 ・ 塩化ビニルシート防水工事業業 ・ セメント系防水工事業業・ ・ シーリング防水工事業業 ・ 改質アスファルトシート工法防水工事業業 ・ 改質アスファルト常温粘着工法防水工事業業 ・ FRP防水工事業業
タイル	タイル張り	・ タイル張り作業
木	建築大工	・ 大工工事業業
屋根及びとい	建築板金	・ 内外装板金作業
	かわらぶき	・ かわらぶき作業
金属	建築板金	・ 内外装板金作業
左官	左官	・ 左官作業
建具	建具製作	<ul style="list-style-type: none"> ・ 木製建具手加工作業 ・ 木製建具機械加工作業
	サッシ施工	・ ビル用サッシ施工作業
	ガラス施工	・ ガラス工事業業
塗装	塗装	・ 建築塗装作業
内装	内装仕上げ施工	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラスチック系床仕上げ工事業業 ・ カーペット系床仕上げ工事業業 ・ 鋼製下地工事業業 ・ ボード仕上げ工事業業 ・ カーテン工事業業 ・ 木質系床仕上げ工事業業
	表装	・ 表具作業 ・ 壁装作業
配管	配管	・ 建築配管作業
植栽	造園	・ 造園工事業業
機械設備	冷凍空調和機器施工	・ 冷凍空調和機器施工作業

(注) 表中○印の入った作業に係る技能士を本工事で活用する。

3. 施工条件

施工条件は次による。

- ① 工程については、施設管理者と協議の上決定すること。
- ② 施設の使用に影響のある、騒音、振動、粉塵等を伴う作業は平日の業務中は原則的に施工出来ない。また、休日においても施設管理者より作業中止の要望のある場合は、作業の中止を行なう場合がある。なお、学校運営に大きく影響する停電・断水の工程は、原則1か月前に施設管理者に協議を持ちかけ、作業日及び手順について調整を図ること。
- ③ 前面道路は通学路であるため、午前7時30分から8時30分までの間及び下校時には工事車両は十分に注意をして通行すること。正門と学校出入口付近は特に注意すること。
- ④ その他の詳細な施工条件については、実施工程表及び総合施工計画書の作成時に施設管理者と協議の上決定し、適宜相互に日程の調整及び確認を行う。
- ⑤ 関連工事との取合いが多いことから、建築・設備の総合図のとりまとめや、現場の進行管理等、本改修工事の全体調整は入念に行い、現場納まり上のトラブルや工程の遅延防止等に努めること。
- ⑥ 学校運営を継続しながらの改修工事となるため、工事範囲内外を問わず、関わる全ての場所において、整理整頓、清潔の保持、仮設物の点検を日常的に実施する等、学校関係者(生徒・職員・来校者等)の安全・衛生の確保に努めること。
- ⑦ 工事着工前に設備配管等を十分に調査し、支障のある場合は関係者に連絡して適切な処理をすること。

4. 発生材の処理等

発生材の処理等は、標仕<1>1.3.9「発生材の処理等」により行う。

① 廃棄物の処理

産業廃棄物の種類毎に次の処分場を指定する。

種類	処分許可業者の会社名(処分区分)	優良	所在地(処分地)	運搬距離(km)	処分費(税抜、円)	単位
コンクリート(無筋)	阿波舗道(株)(中間処分)		吉野川市鴨島町鴨島175-1 阿波市土成町吉田字原田市の三35	2.6	800	t
コンクリート(有筋)	阿波舗道(株)(中間処分)		吉野川市鴨島町鴨島175-1 阿波市土成町吉田字原田市の三35	2.6	800	t
アスファルト	阿波舗道(株)(中間処分)		吉野川市鴨島町鴨島175-1 阿波市土成町吉田字原田市の三35	2.6	900	t
金属(処分)	株式会社 中倉商店		吉野川市川島町川島469-1 阿波市吉野町柿原字原30-1	1.5	0	t
ガラス	(財)徳島県環境整備公社(徳島東部)		板野郡松茂町豊久字朝日野6番の地先 板野郡松茂町豊久字朝日野6番の地先	28.7	5,640	t
廃プラ	(株)リリス		三好郡東みよし町屋間字カドタ305-2 三好郡東みよし町屋間字カドタ305-2	45.4	16,000	m ³

(注)表中「優良」欄に丸印の入っている業者は、「徳島県優良産業廃棄物処理業者の認定業者であることを示す。

- ・ コンクリート・アスファルト類の搬出先については、中間処理施設のみとする。木材については、50kmの範囲内にある木材再資源化施設への搬出を原則とする。
- ・ 上記以外の許可業者の処分場で処分しても差し支えないが、増額変更の対象とはしない。また、この場合、処分単価の見積書を求め、減額変更を行うことがある。
- ・ 上記の処分場が徳島県優良産業廃棄物処理業者(以下、「優良産廃処分業者」という。)に認定されているとき、処分場を変更する場合は原則として優良産廃処分業者に変更すること。ただし、諸般の事情により優良産廃処分業者以外の処分場で処分を行う場合は、理由書を監督員に提出すること。

② 有価材の処理

- ・ 有価材 (鉄骨・軽量鉄骨)
- ・ 古物商で適切に処理すること。

5. 養生等

- ① 本工事の施工に伴い既存部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならい補修する。
- ② 工事により影響の及ぼす範囲内にある重要物品等は次のとおりである。受注者は、注意事項に従い適切な措置を施すこと。

備品等名称	注意事項

6. 機材の品質等

- ① 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等のものとする。ただし、同等のものを使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受ける。
- ② 下表に示す材料・機材等の製造業者等は次の①から⑤の事項を満たすものとし、証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたものを示す書面を提出して監督員の承諾を受ける。
 - 1) 品質及び性能に関する試験データを整備していること。
 - 2) 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
 - 3) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
 - 4) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
 - 5) 販売、保守等の営業体制を整えていること。

品名	機材名・注記
LED照明器具	一般屋内用に限る
盤類	分電盤(OA盤・実験盤を含む)、制御盤、キュービクル式配電盤高圧スイッチギヤ(CW形、PW形)
高圧機器	高圧交流遮断器、高圧進相コンデンサ、高圧限流ヒューズ、高圧負荷開閉器高圧変圧器(特定機器)、高圧避雷器
蓄電池	ベント形据置鉛蓄電池、制御弁式据置鉛蓄電池、据置ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池シール形ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池
交流無停電電源装置	常時インバータ給電方式(定格出力300kVA以下のもの)、ラインインタラクティブ方式常時商用給電方式、常時インバータ給電方式(簡易型)
太陽光発電装置	パワーコンディショナ及び系統連系保護装置 ※系統連系保護機能を有するパワーコンディショナを含み、太陽電池アレイ及び接続箱を除く。
監視カメラ装置	
中央監視制御装置	簡易形監視制御装置、監視制御装置

- ③ 機器類は、図示する形状又は配管などの取出し位置等により、特定製造者の特定の製品を指定若しくは限定しない。
- ④ 機材の検査に伴う試験については、標仕 <1>1.4.5により行う。また、製造者において試験方法を定めている項目については、試験要領書を提出する。

7. 施工調査

- ① 工事の着手に先立ち、実施工程表及び施工計画書等作成のための必要な調査・打合せを行うこと。
- ② 工事の施工に先立ち、工事関連部分の事前調査(支障物件の調査・確認を含む)及び工事関係者(施設管理者・電気主任技術者・関係官公庁等)との事前打合せを実施し、その結果を監督員に報告する。

2章 共通工事・関連工事

1. 耐震施工 (参考図書:建築設備耐震設計・施工指針(2014年版))

- ① 設備機器の固定は、施設の分類並びに機器の種類、重要度及び設置階に応じて、次の設計用水平地震力及び設計用鉛直地震力に対し、移動、転倒、破損等が生じないようにする。

なお、施工に先立ち、耐震計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。

- ・ 設計用水平地震力
機器の重量(kN)に、地域係数及び設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、設計用標準水平震度は、特記なき場合は下表による。
- ・ 設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
- ・ 施設の分類、地域係数
施設の分類(**特定の施設** ・ 一般の施設) 地域係数(**1.0** ・ 0.9)
- ・ 重要機器
(**配電盤** ・ 防災用発電装置 ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置 ・ 交換機
火災報知受信機 ・ 中央監視制御装置 ・ 内情報通信網装置)

・設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0
中層階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
1階及び地下階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6

(注) ・上層階の定義は次のとおりとする。
2～6階の場合は最上階、7～9階の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階
・水槽類にはオイルタンク等を含む。

- ② 質量100kg以下の軽量な機器（標仕の適用を受けるものは除く）の取付については、機器製造者の指定する方法で確実に取付けを行うものとし、特に計算を行わなくともよい。
- ③ 横引き配管等の耐震支持は、施設の種類に応じたものとする。

2. あと施工アンカー

あと施工アンカーボルトの選定については、次による。

- ① 機器類の固定には、金属拡張アンカーおねじ形又は接着系アンカーを使用し、重要機器及び次の機器については、施工後確認試験を行う。（ ）
 - ・試験方法 引張試験機による引張試験とし、確認強度まであと施工アンカーを引張るものとする。
 - ・試験箇所数 1ロットに対し3本とし、ロットから無作為に抜き取る。
- ② 配管の吊り及び支持材の固定には、その自重に十分耐えうるアンカーを使用する。なお、耐震支持に使用する躯体取付用のアンカーは金属拡張アンカーおねじ形又は接着系アンカーとする。
- ③ 屋外に使用するものはステンレス製又はJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHDZT49以上の溶融亜鉛めっきを施したものとする。

3. 非破壊検査

- ① はつり、穴開け及びあと施工アンカー等の施工に当たり、埋設物の事前調査を行い、監督員に報告すること。
- ② 施工場所を鉄筋探査機により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。なお、探査の結果、放射線透過検査を必要とする場合については、監督員と協議の上、適切に対応するものとする。

4. 仮設工事

- ① 工事用電力、用水については、原則として次による。ただし、施設管理者と協議すること。
 - ・既存電力利用（ 出来る ・ **出来ない** ）、電力料金（ 有償 ・ 無償 ）
 - ・既存用水利用（ 出来る ・ **出来ない** ）、用水料金（ 有償 ・ 無償 ）
- ② 工事車両用の駐車場、資材置場及び現場事務所用地については、次による。ただし、施設管理者と協議すること。
 - ・同用地は、（ 図示の場所に ・ **用意していないので業者にて** ）設けること。
- ③ 足場その他
足場及び作業構台の類を（ 本工事で設置する ・ **関連工事が定置するものを無償で使用できる** ）。

5. 接地工事

接地極の材料は下表による。ただし、これによりがたい場合は、監督員と協議すること。

接地極の種類	記号	接地抵抗値	接地極の材料（寸法mm）
・ 共同接地（A・C・D種）	EA・C・D	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
・ 共同接地（A・B・C・D種）	EA・B・C・D	Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
・ A種	EA	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
・ B種	EB	Ω以下	EB（D=14又はW=40）×2連—2組
・ C種	EC	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
・ D種	ED	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
・ ELCB用	EELCB	Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
・ 雷保護用	ELA	Ω以下	・ EP=0.6×2 ・ EB（D=14又はW=40）× 連— 組
・ 高圧避雷器用	ELH	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
・ 交換機陽極用	Et	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—1組
・ 本配線盤保安装置用	EAt	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
・ 拡声増幅器用	EDt	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
・ 各種通信機器用	EDa	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
・ 保安器用	ELt	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
・ 測定用補助	E0	—	EB（D=14又はW=30）×1

(備考) EBの長さは、D=14の場合は1,500、W=30の場合は900、W=40の場合は1,200とする。
接地極の埋設位置には、屋外灯のポール等で埋設位置が明確な場合を除いて接地極埋設標を設ける。

6. その他共通事項

- ① 配管工事
 - ・ 最上階の天井配管は、原則二重天井内のいんべい施工とし、屋上スラブへの埋め込みは行わない。（最上階が二重天井の場合に限る。）
 - ・ 長さ1m以上の入線しない電線管には1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。（標仕<2>2.2.9、<2>2.12.4）
 - ・ 屋外の防水形プルボックスは、（ ステンレス製 ・ **銅板製** ・ 樹脂製 ）とし、（ マラミン焼付塗装 ・ **溶融亜鉛めっき** ・ 無塗装 ）とする。
 - ・ 屋外布設の厚鋼電線管は、めっき付着量が300g/m2のものを使用し、原則塗装不要とする。
- ② 配線工事
 - ・ 高圧ケーブルの種類（EM=高圧架橋ポリエチレンケーブル）は、JCS 4395「6、600V架橋ポリエチレンケーブル(3層押出型)」によるものとする。
- ③ 塗装工事
 - ・ 次の部分の露出する電線管、支持金物、架台等は塗装を行う。（ （機械室・隠蔽部を除く）一般居室、廊下等 ）
 - ・ 屋内、屋外及びビット内の支持金物等のうち、ステンレス製又は溶融亜鉛めっき製のものは、原則塗装不要とする
- ④ 配線器具
 - ・ 図面に記載なきフラッシュプレートの材質は、（ **新金属製** ・ 樹脂製 ）とする。

- ⑤ 支持金物等
 - ・ 屋外及びビット内の支持金物等はステンレス製又は鋼材にJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHDZT49以上の溶融亜鉛めっきを施したものとする。
- ⑥ 用途別表示
 - ・ 盤内、幹線プルボックス内、ケーブルラック上の要所、マンホール・ハンドホール内、その他の要所には合成樹脂製、ファイバ製等の表示札等を取付け、回路の種類、行先等を表示する。（標仕 <2>2.2.10、<2>2.12.5）
 - ・ なお、屋外において直接外気に触れる場所（盤内、プルボックス内を除く。）及びマンホール・ハンドホール内の表示札等はエッチングプレート等の耐候性を有するものとする。
 - ・ カバープレート及びプルボックス蓋にはシール等で用途別表示を行う。なお、屋外部分の表示はエッチングプレート等の耐候性を有するものとする。
- ⑦ その他
 - ・ 分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線で、配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督員との協議により図面表示と多少相違させてよい。
 - ・ 分電盤からの予備配管として、分電盤の予備回路数（スペースを含む）に応じた配管を天井裏まで立上げる。
 - ・ 改修又は増設工事等において既設配線との接続が本工事に含まれる場合は、工事着手前及び工事完了後に既設配線の絶縁抵抗を測定する。
 - ・ 自家用電気工作物の保安規程に基づき、電気主任技術者による工事中の点検並びに工事完成時の検査を実施し、成績書を提出する。

3章 電灯設備

- 1. 照明器具
 - LEDモジュールの光源色は、監督員との協議により、標準図に規定する光源色を変更できる。ただし、非常照明用及び誘導灯用を除く。
- 2. 非常用照明器具の照度測定
 - 設置した各室の2箇面以上で行うものとし、詳細は監督員との協議による。
- 3. 照明制御の照度測定
 - 明るさセンサにより照明制御を行う室は、照度を測定し、測定表を監督員に提出する。なお、明るさセンサの設定は、監督員の指示による。
 - 照度測定時期 100%点灯時（ 夜間 ・ 昼間 ） 調光制御点灯時（ 夜間 ・ 昼間 ）
- 4. 照明制御設定器
 - 附属数（ 1個 ・ 個 ）

4章 その他

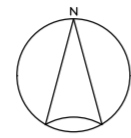
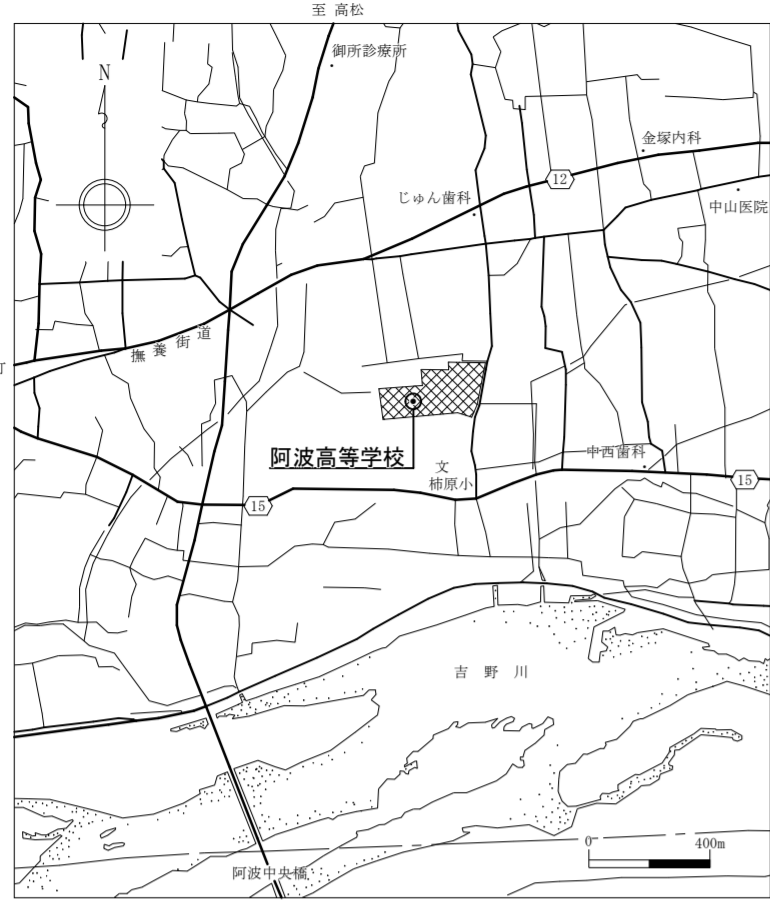
- 1. 機器取付高さ
 - 次表を標準とする。ただし、天井高がFL+3,000以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は、監督員と協議する。

名 称	測点	取付高(mm)	備考
【電力共通】			
積算計器	地上～窓中心	1,800～2,000	
引込開閉器	床上～中心	1,800～2,200	
【電灯】			
分電盤	床上～中心	1,500	上端1,900以下とする
スイッチ	床上～中心	1,300	
熱線センサ用スイッチ	床上～中心	1,800	
コンセント（一般）	床上～中心	300	
”（和室）	床上～中心	150	
”（台上）	台上～中心	150	
”（土間）	床上～中心	800～1,300	
”（車椅子用）	床上～中心	900	
ブラケット（一般）	床上～中心	2,100～2,300	
”（踊場）	床上～中心	2,000～2,600	
”（鏡上）	鏡上端～中心	150	
多機能便所スイッチ	床上～中心	1,100	
【動力】			
壁掛形制御盤	床上～中心	1,500	上端1,900以下とする
手元開閉器	床上～中心	1,500	
制御用スイッチ	床上～中心	1,300	
【構内交換・構内情報通信網】			
端子盤	床上～下端	300	
保安器箱	天井下～上端	200	
壁付アウトレット（一般）	床上～中心	300	
”（和室）	床上～中心	150	
【電気時計】			
壁掛形親時計	床上～中心	1,500	上端1,900以下とする
子時計	床上～中心	天井高×0.9	
【拡声】			
壁掛形スピーカ	床上～中心	天井高×0.9	
壁付アッテネータ	床上～中心	1,300	
【情報表示】			
情報表示盤	床上～中心	天井高×0.9	
壁付発信器	床上～中心	1,300	
ベル・フザー・チャイム	床上～中心	2,300	
受付押しボタン（一般）	床上～中心	1,300	
電源箱	床上～下端	300	

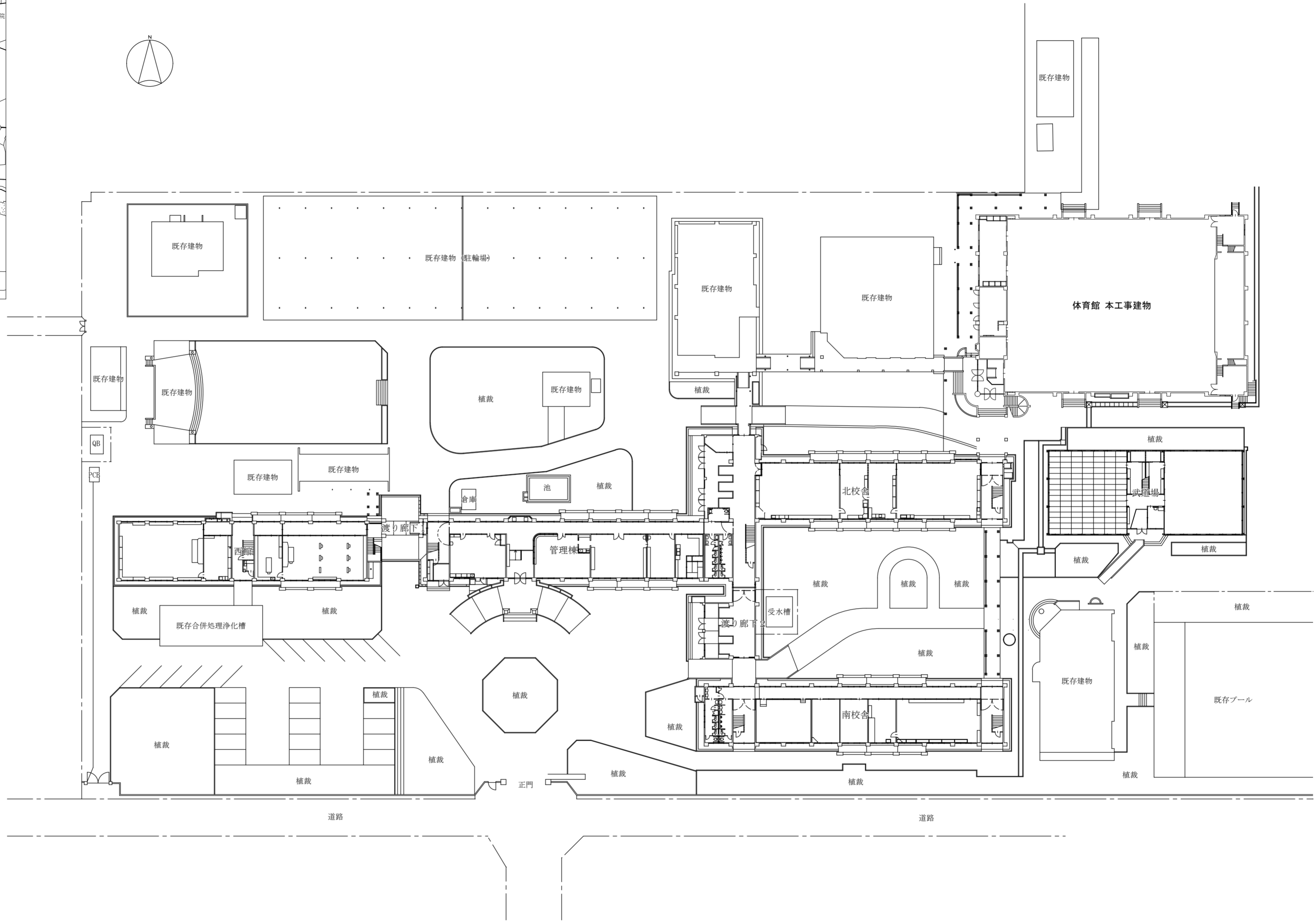
【誘導支援・呼出】			
壁付インターホン（一般）	床上～中心	1,300	
”（外部受付）	床上～中心	標準図による	
”（モニター付）	床上～中心	1,400	
”（カメラ付）	床上～中心	1,100～1,400	
壁付位置ボックス（一般）	床上～中心	300	
”（和室）	床上～中心	150	
呼出ボタン（多機能便所）		900(400)	(400)は床に転倒した場合を考慮した取付高さを示す
【テレビ共同受信】			
機器収容箱	天井下～上端	200	
直列ユニット（一般）	床上～中心	300	
”（和室）	床上～中心	150	
【火災報知】			
受信機・副受信機	床上～中心	1500	
機器収容箱	床上～中心	800～1,500	
発信器	床上～中心	800～1,500	
警報ベル	天井下～上端	200	
表示灯	天井下～上端	200	
【ガス漏れ検知】			
ガス漏れ中継器	天井下～中心	300	
検知器（都市ガス）	天井下～下端	300	
”（LPガス）	床上～下端	300	

2. 配線記号等

- ① EM-EFFケーブルにて、4芯以上の配線を布設する場合、全部又は一部に4芯のものを使用しても差し支えない。
- ② 図面に明記なき配管は次のとおりとする。
 - (G16) (G22) … 厚鋼電線管(JIS C 8305「鋼製電線管」によるもの)を示す。
 - (16) (22) … PF管(単層管)(JIS C 8411「合成樹脂製可とう電線管」によるもの)を示す。
 - (19) (25) … ねじなし電線管(JIS C 8305「鋼製電線管」によるもの)を示す。
- ③ EM電線及びEMケーブルの表記において、「EM」が省略されている場合は、「EM」付きの表記のものに読み替える。



工事箇所：阿波市吉野川町柿原字ヒロナカ
付近見取り図



全体配置図 S=1/500

徳島県土整備部営繕課	●工事名 R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気 (担い手確保型)	●図面番号 E-01	株式会社 西田設計 1級建築士登録 第 284578 号 山田 学 〒770-0943 徳島市中昭和町 2-23-2 TEL (088) 654-7766 (代) ・ FAX (088) 654-7769
	●図面名 付近見取り図・全体配置図	●縮尺 1/500 (A2)	

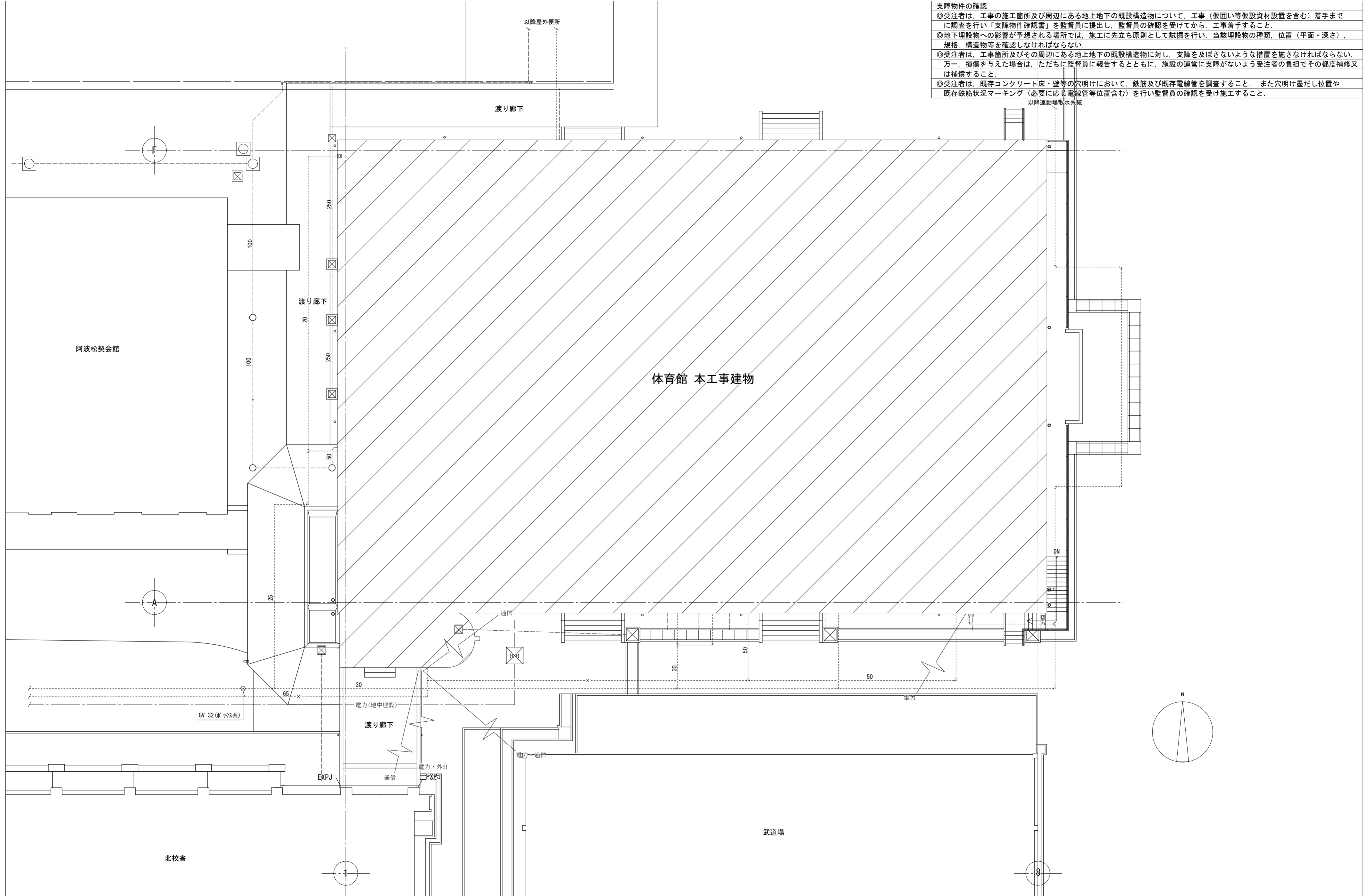
支障物件の確認

◎受注者は、工事の施工箇所及び周辺にある地上地下の既設構造物について、工事（仮囲い等仮設資材設置を含む）着手までに調査を行い「支障物件確認書」を監督員に提出し、監督員の確認を受けてから、工事着手すること。

◎地下埋設物への影響が予想される場所では、施工に先立ち原則として試掘を行い、当該埋設物の種類、位置（平面・深さ）、規格、構造物等を確認しなければならない。

◎受注者は、工事箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物に対し、支障を及ぼさないような措置を施さなければならない。万一、損傷を与えた場合は、ただちに監督員に報告するとともに、施設の運営に支障がないよう受注者の負担でその都度補修又は補償すること。

◎受注者は、既存コンクリート床・壁等の穴明けにおいて、鉄筋及び既存電線管を調査すること。また穴明け墨だし位置や既存鉄筋状況マーキング（必要に応じ電線管等位置含む）を行い監督員の確認を受け施工すること。



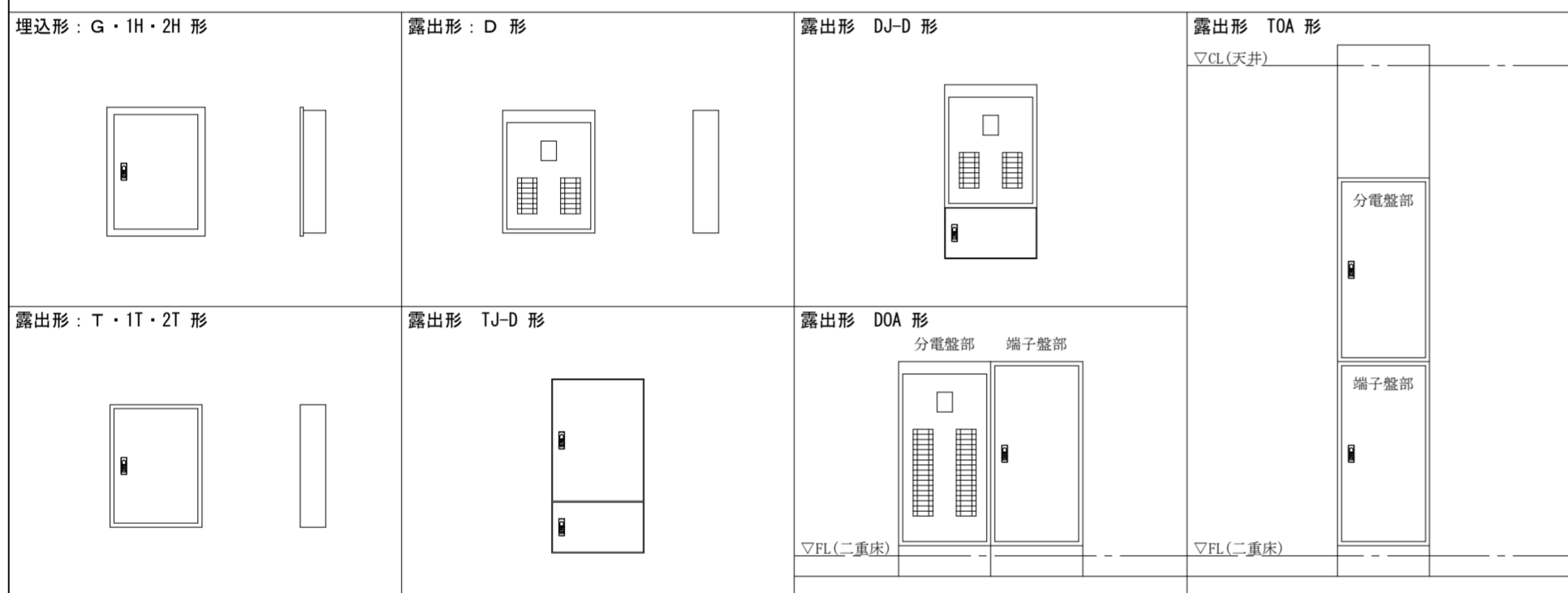
徳島県土整備部管轄課 ●工事名 R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気（担い手確保型） ●図面名 支障物件確認図	●図面番号 E-02 ●縮尺 1/150 (A2)	株式会社 西田設計 1級建築士登録 第 284578 号 山田 学 〒770-0943 徳島市中昭和町 2-23-2 TEL (088) 654-7766 (代) ・ FAX (088) 654-7769
---	------------------------------------	--

配電盤 単線結線図

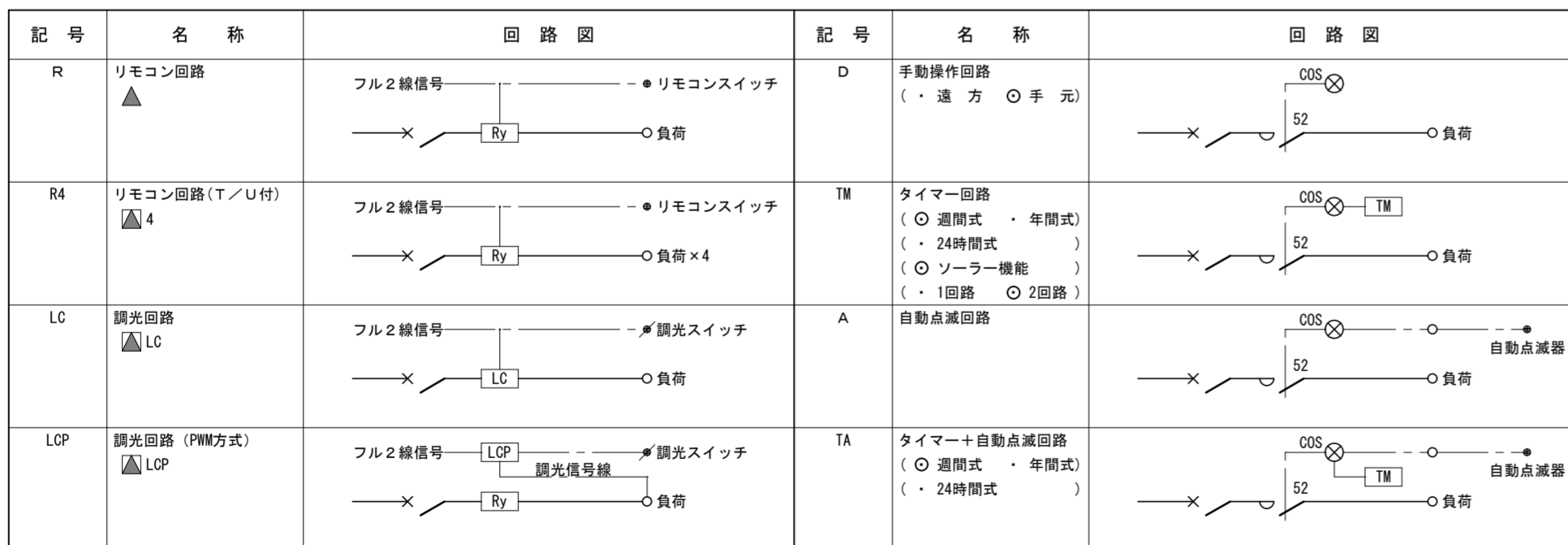
記号	名称	規格・仕様・摘要	記号	名称	規格・仕様・摘要
L	電灯幹線(商用回路)	記入例 回路数 (発電回路) (他回路) 回路区分	M	動力幹線(商用回路)	記入例 回路数 (発電回路) (他回路) 回路区分
Ln	電灯分岐(商用回路)	記入例 回路数 例 回路番号 " 5 " (発電回路) 各盤区分 例 電灯盤 L01 " 1 " (他回路)	Mn	動力分岐(商用回路)	記入例 回路数 例 回路番号 " 5 " (発電回路) 各盤区分 例 動力盤 M01 " 1 " (他回路)
R	フル2線式 リレー	20Aフルパワーリモコンリレー(回路 100V:片切 200V:両切) リレー制御用T/U(4回路)取付数に応じて組込	CPU	フル2線式 伝送ユニット	1システムに1台
R4	" リレー	T/U付6Aリレーユニット(回路 100V:片切 200V:両切)	AMP	" 増幅器	消費電流が500mAを超える場合、配線長が500mを超える場合に使用
LC	" リレー	T/U付LED調光リレーユニット	RTr	" 接続機器	リモコントランス
LCP	" リレー	T/U付LED調光リレーユニット(PWM方式)	SPD	" 接続機器	信号線雷サージ防護ユニット

分電盤・耐熱形分電盤の記号及び形式

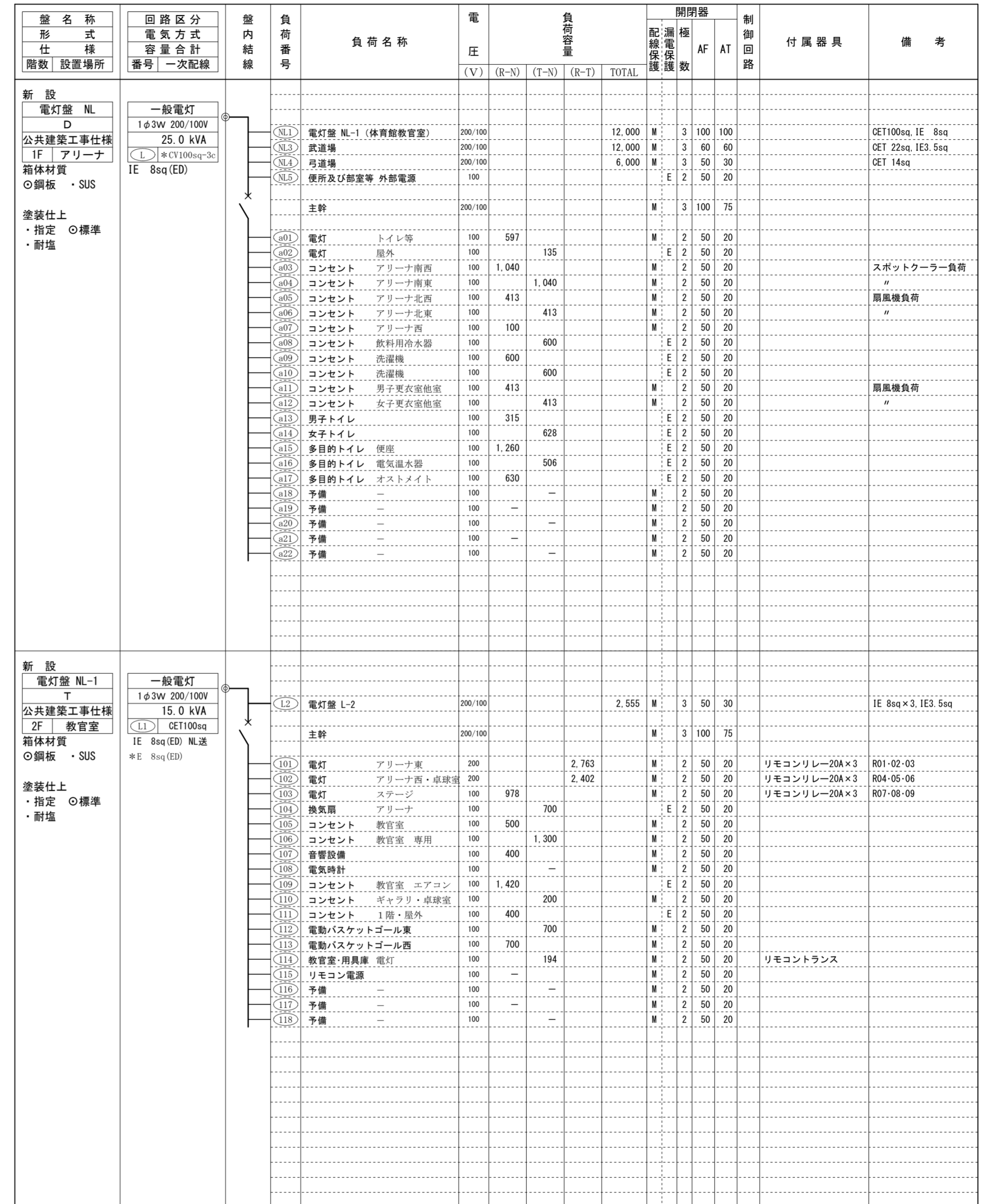
記号	種別	形式	備考	記号	種別	形式	備考
G	一般形	埋込形	ドアのある構造 分電盤部は、ドアのある構造とする 配線スペースを、上部及び下部に設ける	TOA	—	露出形	分電盤と端子台部は、上下に配置する 分電盤部は、ドアのある構造とする 配線スペースを、上部及び下部に設ける
T		露出形		D			
D	—	埋込形	(ただし、電源別置形非常用照明回路部分は除く)	DOA	—	露出形	分電盤と端子台部は、左右に配置する 分電盤部は、ドアのない構造とする 配線スペースを、下部に設ける
WP	一種耐熱形	屋外形	備考：耐熱形分電盤は関係法令に適合したものである。	TJ-U	—	露出形	ドアのある構造 負荷接続端子が上部にあるもの
1H	—	埋込形		TJ-D	—	露出形	負荷接続端子が下部にあるもの
1T	二種耐熱形	埋込形		DJ-U	—	露出形	負荷接続端子収納部のみ 負荷接続端子が上部にあるもの
2H	—	露出形		DJ-D	—	露出形	負荷接続端子が下部にあるもの
2T	—	露出形					



配電盤制御回路図



配電盤 単線結線図



(特記) 図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示す
図中に示す電気設備の *印は現況や既存品流用等を示す

配電盤 単線結線図

盤名称 形式 仕様 設置場所 階数	回路区分 電気方式 容量合計 番号 一次配線	盤内結線	負荷番号	負荷名称	電圧 (V)	負荷容量				開閉器			制御回路	付属器具	備考	
						(R-N)	(T-N)	(R-T)	TOTAL	配線保護 極数	漏電保護 数	AF				AT
撤去																
× 電灯盤 L-1 屋内露出型 他 公共建築工事仕様 2F 教官室	一般電灯 1φ3W 200/100V 25.0 kVA L1 × CV100sq-3c * E 8sq (ED)			武進場 (L3)	200/100				12,000	M	3	60	60			
				弓道場 (L4)	200/100				6,000	M	3	50	30			
				エアコン (L24)	200			2,160								
寸法																
W×D×H(mm) 700 140 1000 参考質量(kg) —																
下記姿図参照																
▽CL																
*武進場 露出 																
▽FL																
改造																
* 電灯盤 L-2 屋内半埋込型 他 公共建築工事仕様 2F 調整室	一般電灯 1φ3W 200/100V 2.6 kVA L2 × IV 22sq×3 N1.2 IE 8sq×3 * E5.5sq (ED) IE3.5sq (ED)			主幹	200/100					M	3	100	75			撤去 新設
				電灯 調整室他 (201)	100			167		M	1	50	20			
				コンセント 調整室他 (202)	100			500		M	1	50	20			
				コンセント 卓球室北 (203)	100			200		M	1	50	20			
				コンセント ステージ →音響設備 (204)	100			400		M	1	50	20			
				コンセント 床 (205)	100			500		M	1	50	20			
				コンセント 床 →屋外 (206)	100			100		M	1	50	20			
				コンセント アリーナ →予備 (207)	100			—		M	1	50	20			
				コンセント 用具庫B (208)	100			100		M	1	50	20			
				便所及び部室等 →予備 (209)	100			—		M	1	50	20			
				ステージ 水銀灯 →予備(100W) (210)	100			—		M	1	50	20			
				予備 (211)	100			—		M	1	50	20			
				ステージ 水銀灯 →予備(100W) (212)	100			—		M	1	50	20			

配電盤 単線結線図

盤名称 形式 仕様 設置場所 階数	回路区分 電気方式 容量合計 番号 一次配線	盤内結線	負荷番号	負荷名称	電圧 (V)	負荷容量				開閉器			制御回路	付属器具	備考	
						(R-N)	(T-N)	(R-T)	TOTAL	配線保護 極数	漏電保護 数	AF				AT
新設																
夜間照明盤 WP	一般電灯 1φ2W 200V 15.0 kVA CV60sq-2c * E5.5sq (ED)			(箱体下部に配線接続用端子台) 主幹	200					M	3	100	75			
公共建築工事仕様 — 屋外				グラント照明塔電灯 (L01)	200			—		E	2	50	30	D		操作ボタン用小扉共 (配線接続用端子台)
箱体材質 ・鋼板 ○SUS				グラント照明塔電灯 (L02)	200			—		E	2	50	30	D		操作ボタン用小扉共 (配線接続用端子台)
塗装仕上 ・指定 ○標準 ・耐塩				グラント照明塔電灯 (L03)	200			—		M	2	50	50	D		操作ボタン用小扉共 (配線接続用端子台)
寸法																
W×D×H(mm) 600 700 150 参考質量(kg) —																
撤去																
夜間照明盤 屋外壁掛型 — 屋外	一般電灯 1φ2W 200V 15.0 kVA CV60sq-2c * E5.5sq (ED)			主幹	200					E	3	100	75			
箱体材質 ○鋼板 ・ SUS				グラント照明塔電灯 (L01)	200			—		M	2	50	30			
				グラント照明塔電灯 (L02)	200			—		M	2	50	30			
				グラント照明塔電灯 (L03)	200			—		M	2	50	50			

(特記) 図中に示す電気設備の ×印 は撤去工事を示す
図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

徳島県土整備部管轄課

●工事名
R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気 (担い手確保型)

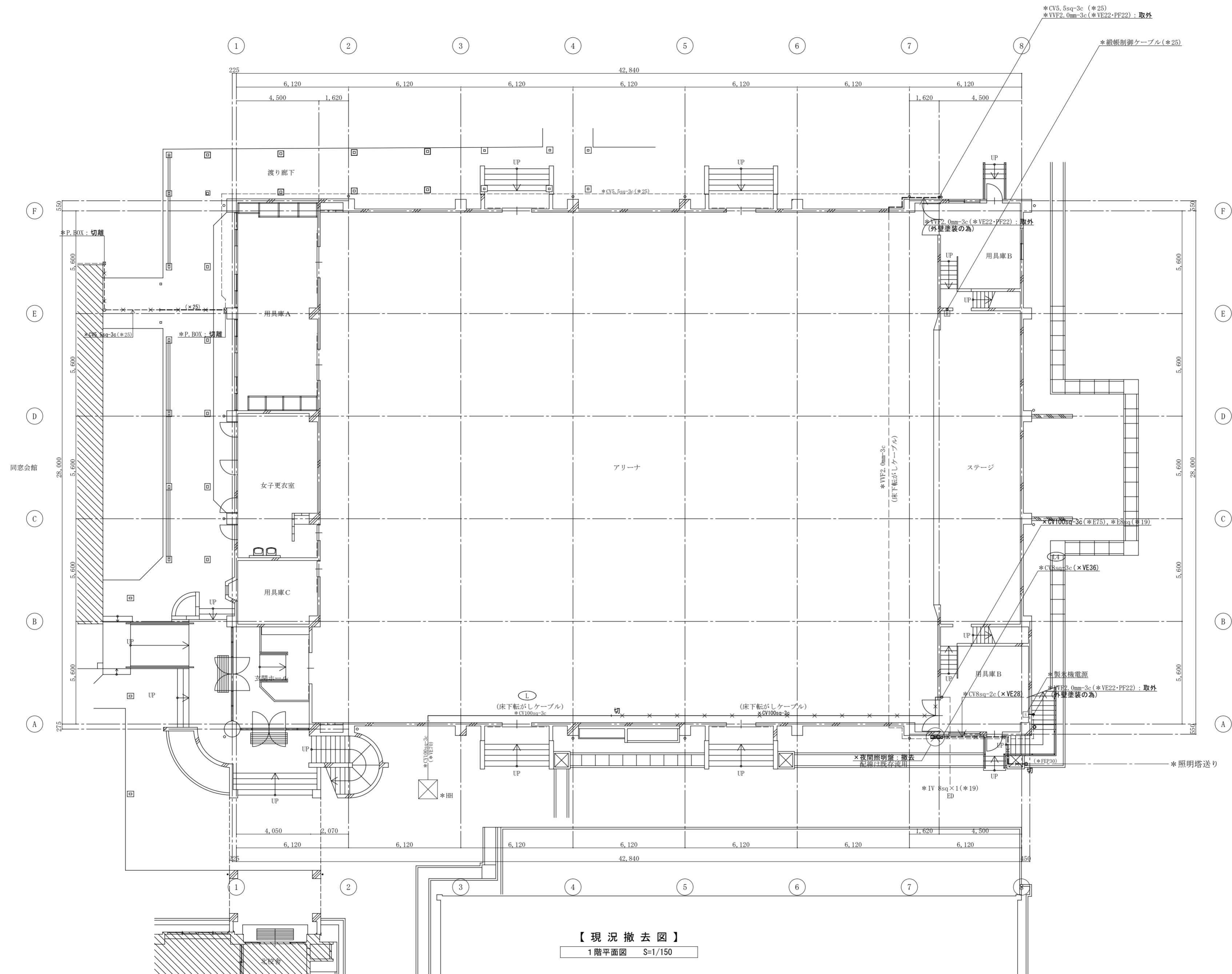
●図面番号
E-04

株式会社 西田設計

●図面名
盤単線結線図 2

●縮尺
NON

1級建築士登録 第284578号 山田 学
〒770-0943 徳島市中昭和町2-23-2
TEL (088) 654-7766 (代) ・ FAX (088) 654-7769



【現況撤去図】

1階平面図 S=1/150

(特記) 図面スケールは印刷する用紙サイズ (A2: 100% A3: 70.7%) による
 図中に示す電気設備の ×印 は撤去工事を示す
 図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

徳島県県土整備部管轄課

●工事名
R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気 (担い手確保型)

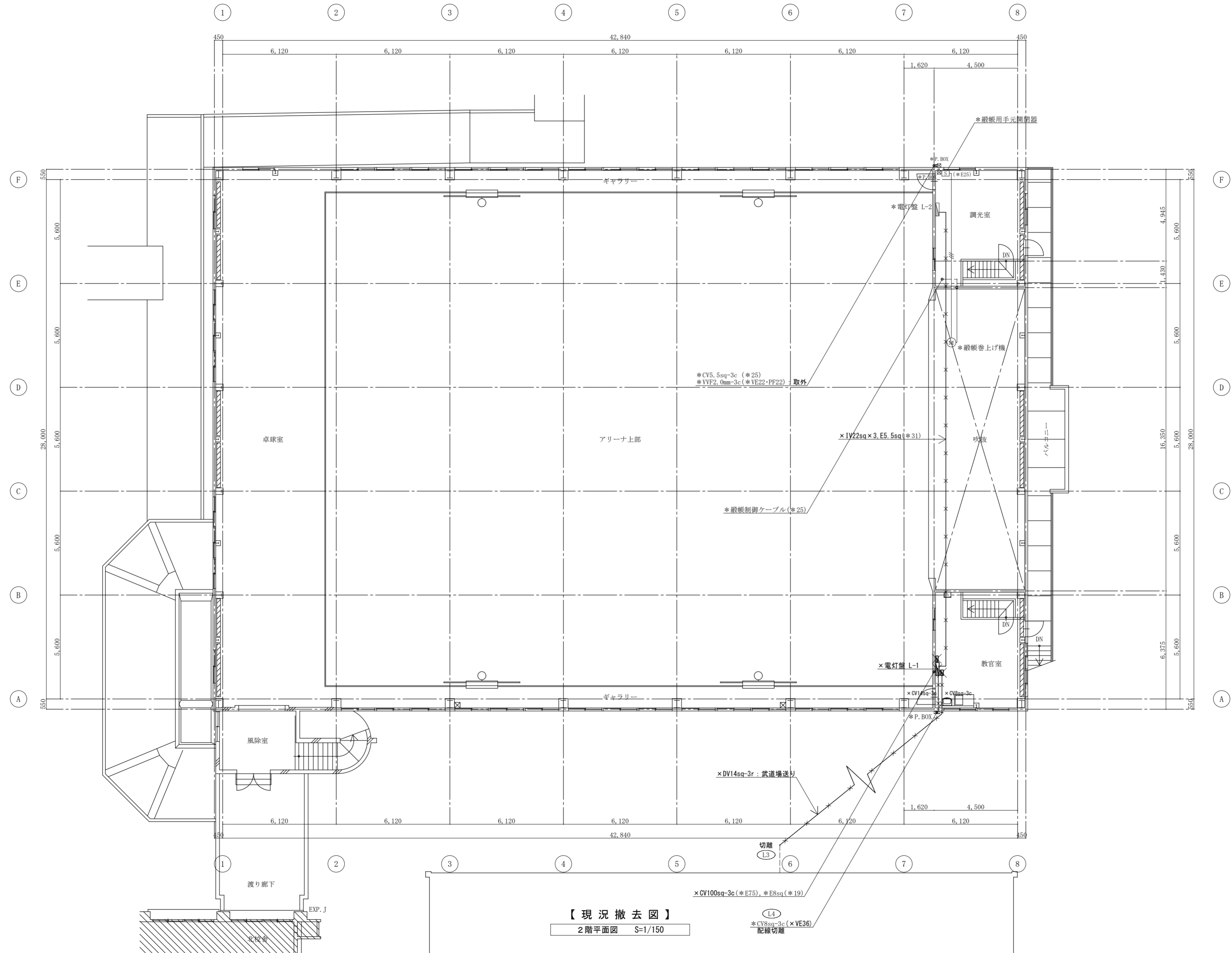
●図面名
幹線・動力設備 1階平面図 [現況撤去図]

●図面番号
E-05

●縮尺
1/150 (A2)

株式会社 西田設計

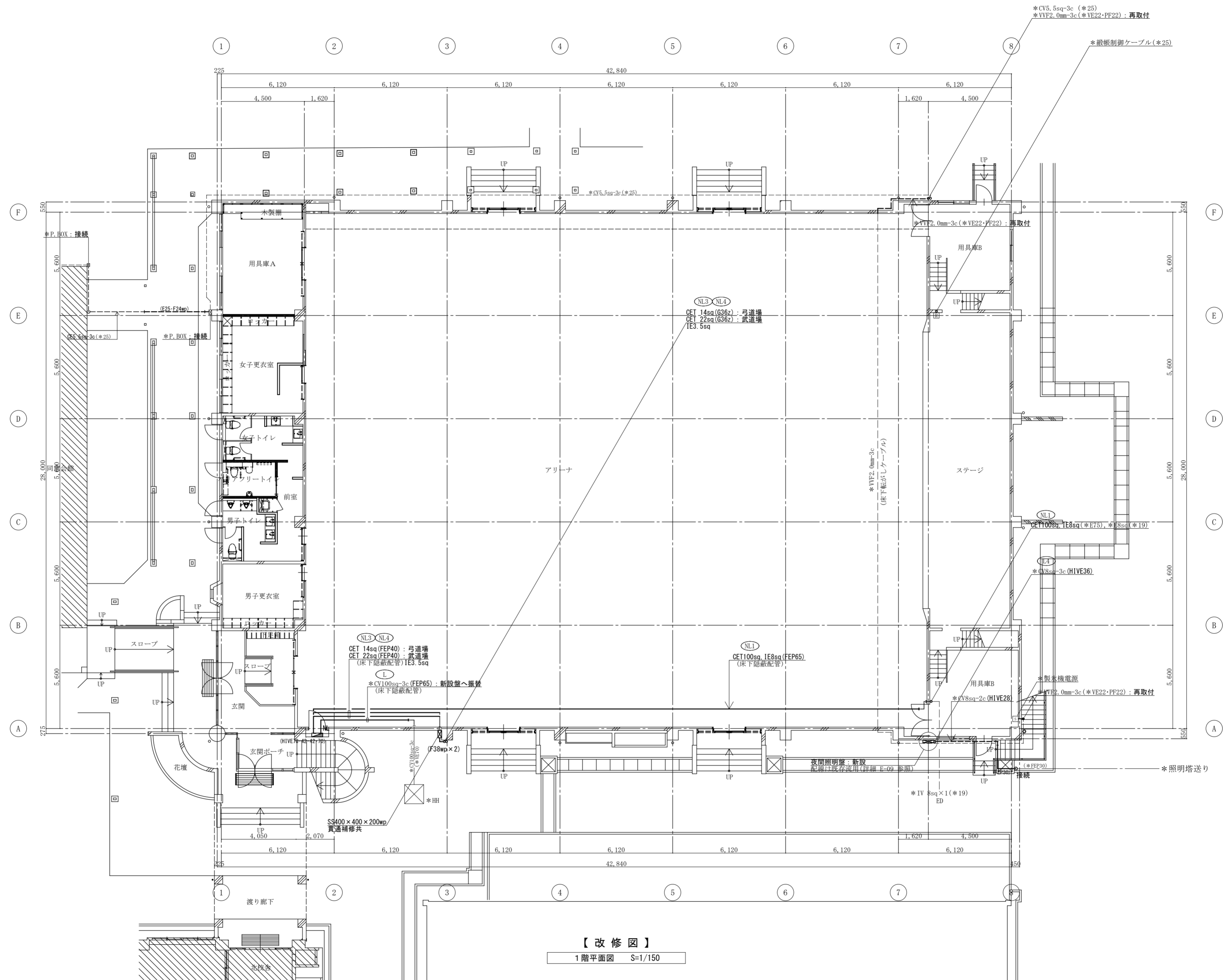
1級建築士登録 第 284578 号 山田 学
 〒770-0943 徳島市中昭和町 2-23-2
 TEL (088) 654-7766 (代) ・ FAX (088) 654-7769



【現況撤去図】
2階平面図 S=1/150

(特記) 図面スケールは印刷する用紙サイズ (A2: 100% A3: 70.7%) による
 図中に示す電気設備の ×印 は撤去工事を示す
 図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

徳島県土整備部管轄課	●工事名 R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気 (担い手確保型) ●図面名 幹線・動力設備 2階平面図 [現況撤去図]	●図面番号 E-06 ●縮尺 1/150 (A2)	株式会社 西田設計 1級建築士登録 第284578号 山田 学 〒770-0943 徳島市中昭和町2-23-2 TEL (088) 654-7766 (代) ・ FAX (088) 654-7769
------------	--	--	---



【改修図】

1階平面図 S=1/150

(特記) 図面スケールは印刷する用紙サイズ (A2: 100% A3: 70.7%) による
 図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

徳島県土整備部管轄課

●工事名
 R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気 (担い手確保型)

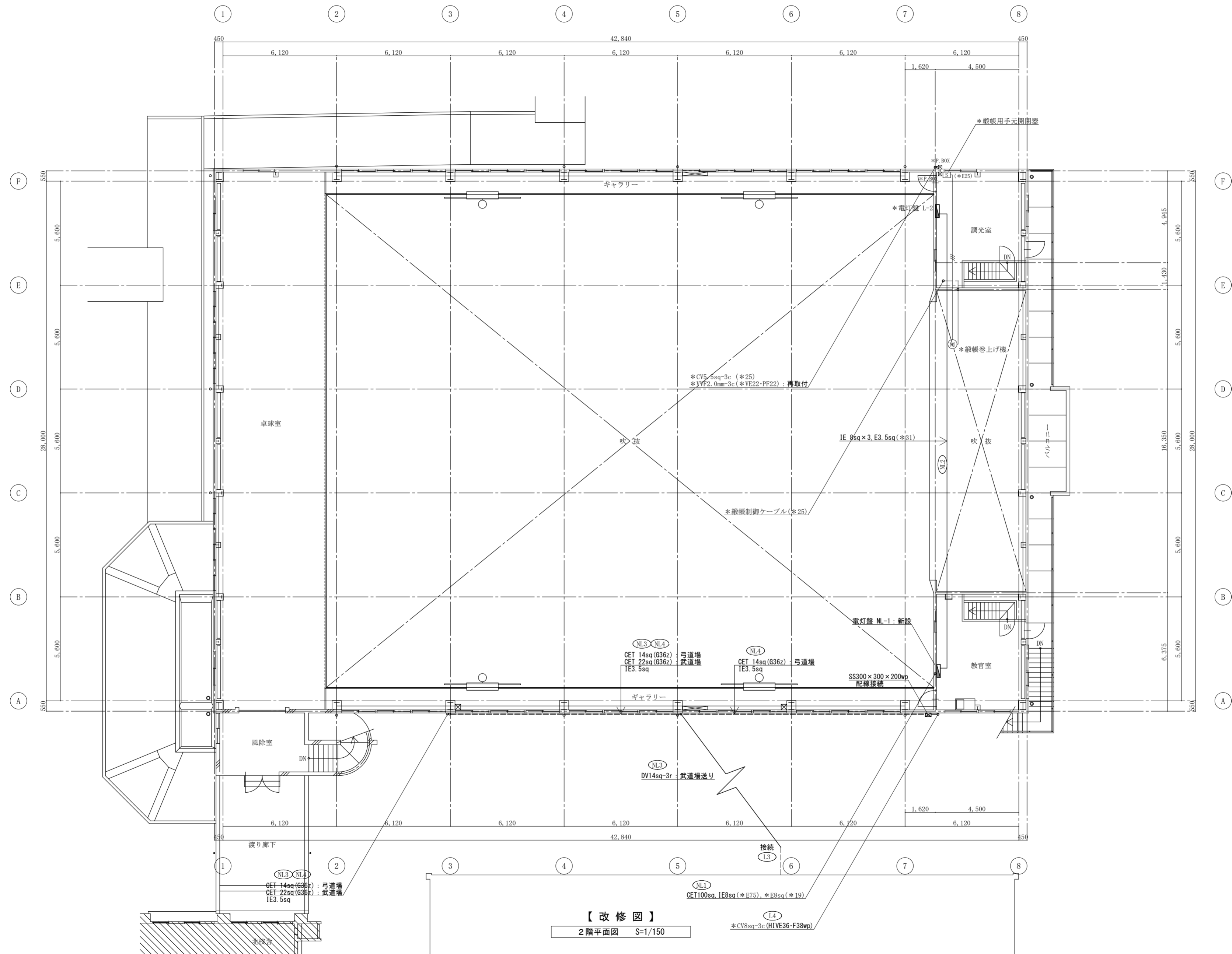
●図面番号
 E-07

●図面名
 幹線・動力設備 1階平面図 [改修図]

●縮尺
 1/150 (A2)

株式会社 西田設計

1級建築士登録 第 284578 号 山田 学
 〒770-0943 徳島市中昭和町 2-23-2
 TEL (088) 654-7766 (代) ・ FAX (088) 654-7769

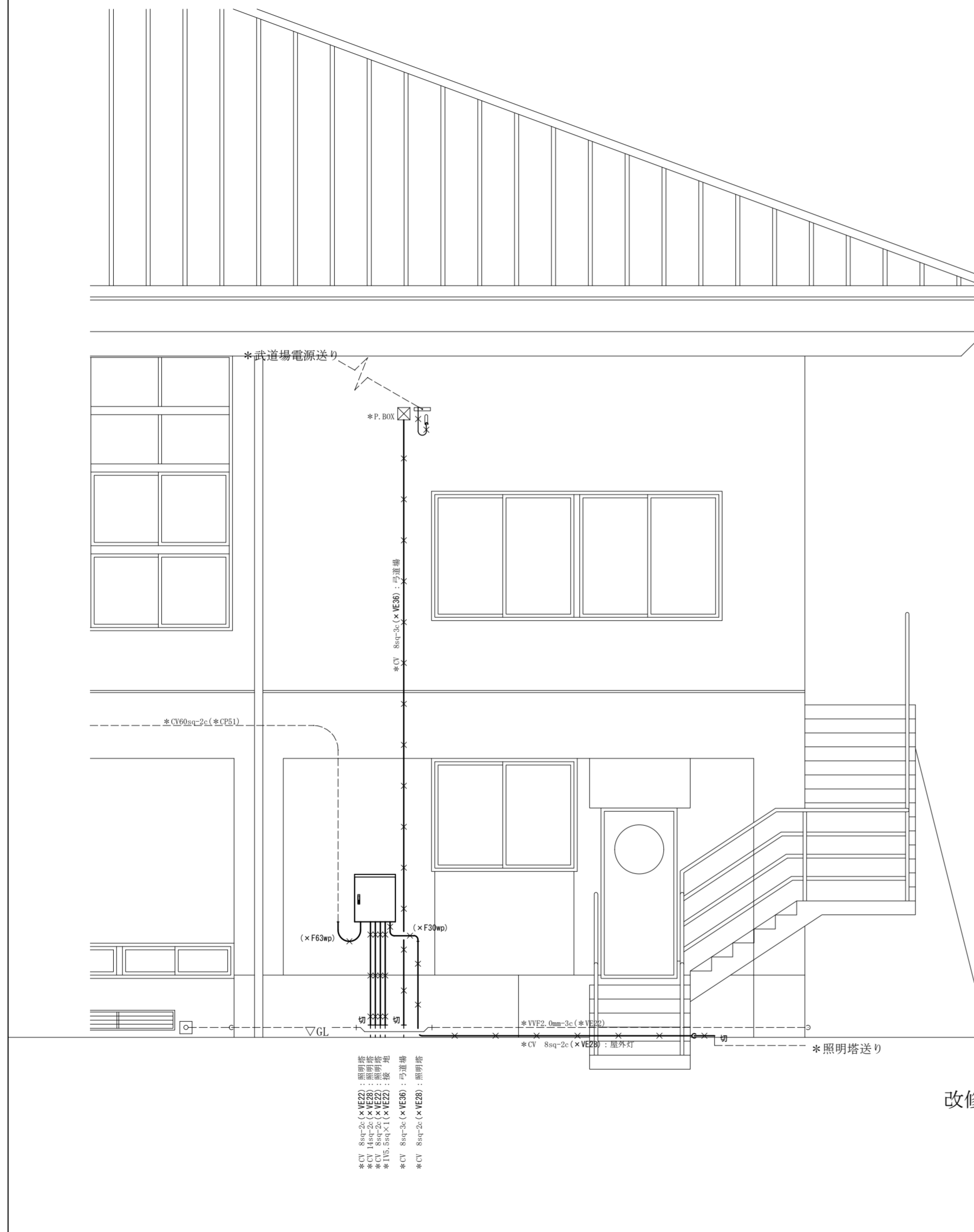


(特記) 図面スケールは印刷する用紙サイズ (A2: 100% A3: 70.7%) による
 図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

徳島県県土整備部管轄課	●工事名 R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気 (担い手確保型)	●図面番号 E-08	株式会社 西田設計 1級建築士登録 第 284578 号 山田 学 〒770-0943 徳島市中昭和町 2-23-2 TEL (088) 654-7766 (代) ・ FAX (088) 654-7769
	●図面名 幹線・動力設備 2階平面図 [改修図]	●縮尺 1/150 (A2)	

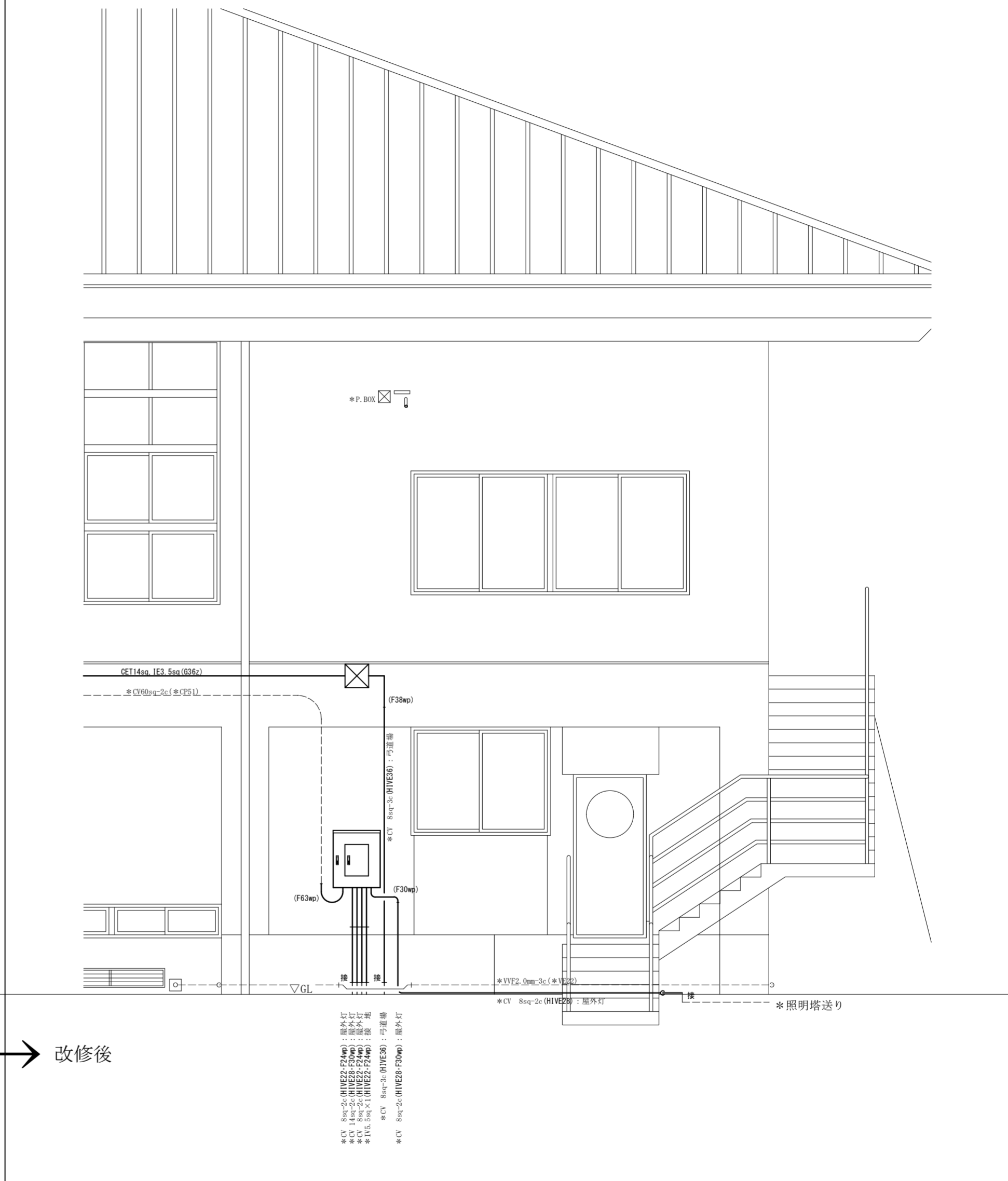
施工詳細図

建物南面立面図 1/50



*CV 8sq-2c (×VE20) : 照明塔
 *CV 8sq-2c (×VE28) : 照明塔
 *CV 8sq-2c (×VE30) : 照明塔
 *CV 8sq-2c (×VE36) : 照明塔
 *CV 8sq-2c (×VE36) : 照明塔

建物南面立面図 1/50



*CV 8sq-2c (HIVE20) : 照明塔
 *CV 8sq-2c (HIVE28) : 照明塔
 *CV 8sq-2c (HIVE30) : 照明塔
 *CV 8sq-2c (HIVE36) : 照明塔
 *CV 8sq-2c (HIVE36) : 照明塔

改修前 → 改修後

(特記) 図中に示す電気設備の ×印 は撤去工事を示す
 図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

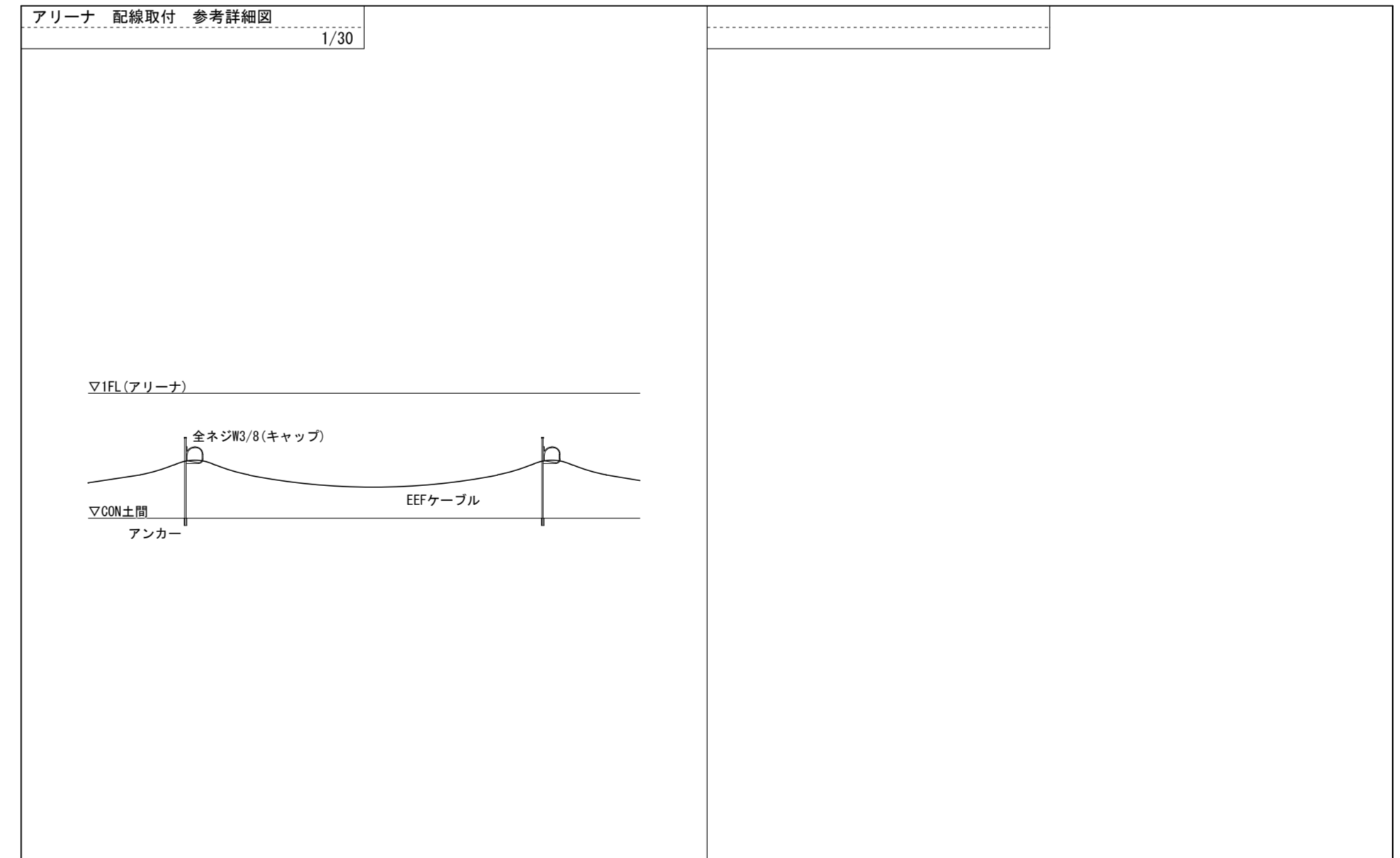
徳島県土整備部管轄課	●工事名 R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気 (担い手確保型)	●図面番号 E-09	株式会社 西田設計 1級建築士登録 第284578号 山田 学 〒770-0943 徳島市中昭和町2-23-2 TEL (088) 654-7766 (代) ・ FAX (088) 654-7769
	●図面名 幹線・動力設備 建物南面立面図	●縮尺 1/50 (A2)	

電気設備工事 凡例

記号	名称	規格・仕様・摘要
●	埋込型スイッチ	1P15A300V 取付枠 新金属プレート共
●3	埋込型3路スイッチ	3W15A300V 取付枠 新金属プレート共
●L	埋込型ランプ付スイッチ	1P15A100V(3線式)×1 取付枠 新金属プレート共 ※24時間換気を使用する場合は「常時換気」の表示を行うこと
●A	EEスイッチ	—
▽AN	熱線センサー付自動スイッチ	天井埋込形親機 広角検知形 明るさセンサ付 8A 100V 動作約10秒～30分可変形
▽S	熱線センサー付自動スイッチ	天井埋込形子機 広角検知形 DC12V
▽SF	熱線センサー付自動スイッチ	天井埋込形子機 換気扇連動 1A 100V 動作時間検知後約10秒～30分可変形
▽MF	熱線センサー付自動スイッチ	天井埋込形親機 換気扇連動 明るさセンサ付 照明1.2A-換気1.0A 100V 動作約10秒～30分可変形
●SL1	埋込型切替スイッチ	切替-1P15A250V×1 [連続-自動-切] 枠付 新金属プレート共 ※取付高さは FL+1,800(いたずら防止目的)とする
●SL2	埋込型切替スイッチ	切替-1P15A250V×2 [連続-自動-切] 枠付 新金属プレート共 ※取付高さは FL+1,800(いたずら防止目的)とする
⊗1L	セレクトスイッチ 1回路	AC24V 1.5A 2線式リモコンスイッチ×1 新金属プレート共
⊗6L	セレクトスイッチ 6回路	AC24V 1.5A 2線式リモコンスイッチ×6 新金属プレート共
⊗9L	セレクトスイッチ 9回路	AC24V 1.5A 2線式リモコンスイッチ×9 新金属プレート共
ⓂF	埋込引掛コンセント (換気扇用)	2P15A125V×2 取付枠 新金属プレート共 ※換気扇及び電動シャッター電源コードヘブラグ取付(換気扇及び電動シャッターへアース接続)
ⓂH	温度スイッチ	有圧換気扇用 露出型 単相100V 定格電流:6A(起動時:15A) 延長センサー制御とする
Ⓜ	埋込コンセント	2P15A125V×1 取付枠 新金属プレート共
Ⓜ2	埋込コンセント	2P15A125V×2 取付枠 新金属プレート共
ⓂELK	埋込コンセント 抜止	2P15A125V×1 接地極 取付枠 新金属プレート共
ⓂET	埋込コンセント	2P15A125V×1 アースターミナル 取付枠 新金属プレート共
ⓂZET	埋込コンセント	2P15A125V×2 アースターミナル 取付枠 新金属プレート共
ⓂEET	埋込コンセント	2P15A125V×1 接地極 アースターミナル 取付枠 新金属プレート共
ⓂZEEET	埋込コンセント	2P15A125V×2 接地極 アースターミナル 取付枠 新金属プレート共
ⓂAC	埋込コンセント	2P15・20A125V 接地極 アースターミナル 取付枠 新金属プレート共
Ⓜ3PELK	埋込コンセント 抜止	3P15A125V(接地極) 新金属プレート共
Ⓜ	埋込コンセント(天井取付)	抜止器具を採用とする 詳細は図示としコンセント仕様と同等とする
ⓂZE	フロアコンセント	2P15A125V×2 接地極 上下可動型
ⓂWD	防水コンセント(抜止)	2P15A125V×2 接地極 アースターミナル共
●WD	防雨入線カバー	埋込・露出両用

記号	名称	規格・仕様・摘要
K—○K	カバープレート(壁・天井)	新金属プレート
⊙○	ノズルプレート(壁・天井)	新金属プレート
▬	電灯盤	詳細は盤単線結線図 E-03・04 参照
□⊠	位置BOX、プルボックス	アウトレットボックス スイッチボックス コンクリートボックス プルボックス等
⌋	立ち上げ 及び 立ち下げ	
↓	接地工事	接地種別は図示による

施工詳細図



図面スケールは印刷する用紙サイズ(A2:100% A3:70.7%)による
 図中に示す電気設備の ×印 は撤去工事を示す
 図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

徳島県土木整備部管轄課

●工事名
R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気(担い手確保型)
 ●図面名
電灯設備 凡例・施工詳細図

●図面番号
E-10
 ●縮尺
NON

株式会社 西田設計
 1級建築士登録 第284578号 山田 学
 〒770-0943 徳島市中昭和町2-23-2
 TEL(088)654-7766(代)・FAX(088)654-7769

照明器具姿図

a15	LEDライト 直付型 W150 LSS9-2-15 LN	A65	LED 直付型 W150 LSS9-4-65 LN	b15	LEDライト 直付型 W80 LSS1-2-15 LN	B30	LEDライト 直付型 W80 LSS1-4-30 LN	B37	LEDライト 直付型 W80 LSS1-4-37 LN	B48	LEDライト 直付型 W80 LSS1-4-48 LN	B65	LEDライト 直付型 W80 LSS1-4-65 LN	b07wp	LEDライト 直付型 W86 LSS1MP/RP-2-07 LN
Cs58	LED 直付型 500×500	De58	LED 埋込型 450×450 LRS15-4-58 LX	D05	LED ダウンライト φ100 LRS1-05 LN	D08	LED ダウンライト φ150 LRS1-08 LN	<E300>	LED高天井用照明器具			<E400>	LED高天井用照明器具 LSR2W-400 LZ		
<p>蛍光灯 FHP32形×3灯 器具相当 光源部：昼白色 5,000K、Ra83</p> <p>ボルト：100～242V 本体：亜鉛鋼板 枠：鋼板（高反射白色粉体塗装） パネル：ポリカーボネート（乳白）</p> <p>水銀灯 1000形×1灯 器具相当 光源部：昼白色 5,000K、Ra70 広角タイプ、直付型 (32,000lmタイプ) 落下防止ワイヤー付、電源内蔵型 下面ガード 側面ガード</p> <p>ボルト：200～242V 本体：アルミ アーム：亜鉛鋼板 パネル：ポリカーボネート（透明） 調光：約5～100% 連続調光型 アリーナ 照明器具 E300-E400 取付詳細図 1/20</p> <p>落下防止ワイヤー付 下面ガード 側面ガード</p> <p>2階風除室 照明器具 B48 取付詳細図 1/10</p>															
Sp49	LEDスポットライト	WcFL	LED 防犯灯（前面配光）	WcSL	LED 防犯灯（横面配光）	Ws13wp	LED ブラケットライト								
<p>HID70形×1灯 器具相当 昼白色：5,000K、Ra85 狭～広角タイプ 可変配光型 100V配線ダクト用 電源ユニット内蔵</p> <p>ボルト：100V 灯具：アルミ（ホワイトつや消し仕上） 枠：アルミ（ホワイトつや消し仕上） 首振り角：首振り約90° 水平回転約360度</p> <p>蛍光灯 FHT42形×1 器具相当 昼白色：5,500K、Ra80 明るさセンサ内蔵</p> <p>防雨型 ボルト：100V 本体：アルミダイガスト（ホワイト） パネル：アクリル</p> <p>蛍光灯 FHP32形×1 器具相当 昼白色：5,500K、Ra80 明るさセンサ内蔵</p> <p>防雨型 ボルト：100V 本体：アルミダイガスト（ホワイト） パネル：アクリル</p> <p>蛍光灯 Hf16形×1灯（高出力）器具相当 昼白色 5,000K Ra83 ひと（熱線）・Eセンサ付（ON/OFF型） 壁直付型</p> <p>防雨型 ボルト：100～242V 本体：ステンレス カバー：ポリカーボネート（乳白）</p> <p>落下防止ワイヤφ2mm（既製品） 既設鋼材ヘルムフ固定</p> <p>既設鋼材へ固定金具（協議により決定する） （既設鋼材への穿孔は不可）</p> <p>器具落下防止ワイヤ（付属） 金具固定</p> <p>照明器具本体</p> <p>照明器具側面ガード</p> <p>下面ガード落下防止ワイヤ（付属） 照明器具アームヘルムフ固定</p> <p>丸型露出ボックス</p> <p>固定用アンカー施工</p> <p>200</p> <p>150</p> <p>150</p> <p>既設壁</p> <p>銅製ブラケット・メラミン樹脂焼付塗装 （更新照明器具取付用）</p> <p>照明器具：新設</p>															

図面スケールは印刷する用紙サイズ（A2：100% A3：70.7%）による
 図中に示す電気設備の ×印 は撤去工事を示す
 図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

徳島県県土整備部管轄課

●工事名
R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気（担い手確保型）

●図面名
電灯設備 照明器具姿図

●図面番号
E-11

●縮尺
NON

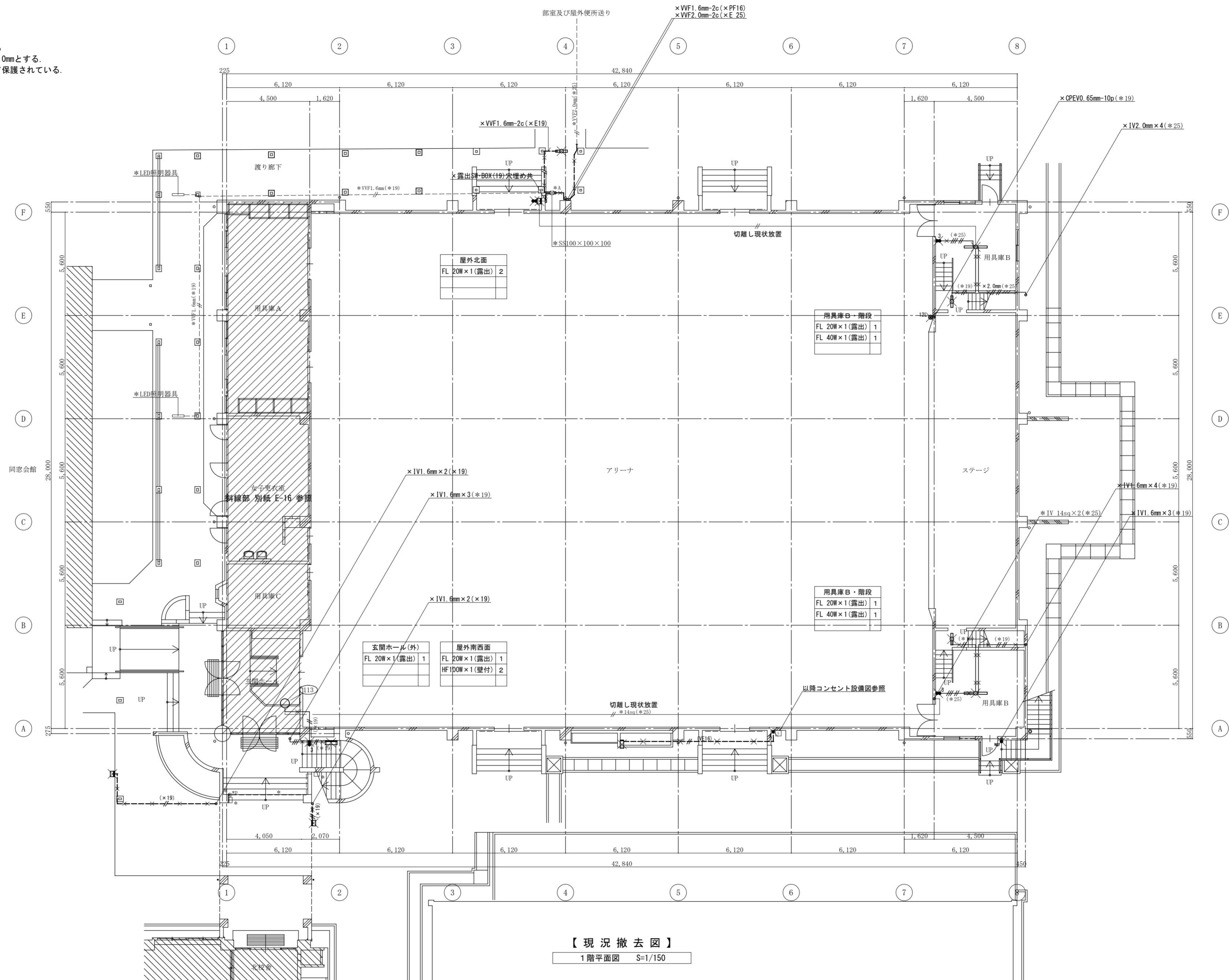
株式会社 西田設計

1級建築士登録 第284578号 山田 学
 〒770-0943 徳島市中昭和町2-23-2
 TEL (088) 654-7766(代)・FAX (088) 654-7769

図示する×印の配管配線は撤去とし下記に仕様を示す
照明回路

- //— IV1.6mm×2 (19)
- ///— IV1.6mm×3 (19)
- ////— IV1.6mm×4 (19)

多芯の場合は上記組み合わせ等による。
電線は上記の他、図示するサイズとする
盤より第一負荷に至る間は線サイズは2.0mmとする。
電線管は上記の他、図示する電線管にて保護されている。



【現況撤去図】

1階平面図 S=1/150

(特記) 図面スケールは印刷する用紙サイズ (A2: 100% A3: 70.7%) による
図中に示す電気設備の ×印 は撤去工事を示す
図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

徳島県土整備部管轄課

●工事名
R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気 (担い手確保型)

●図面名
照明設備 1階平面図 [現況撤去図]

●図面番号
E-12

●縮尺
1/150 (A2)

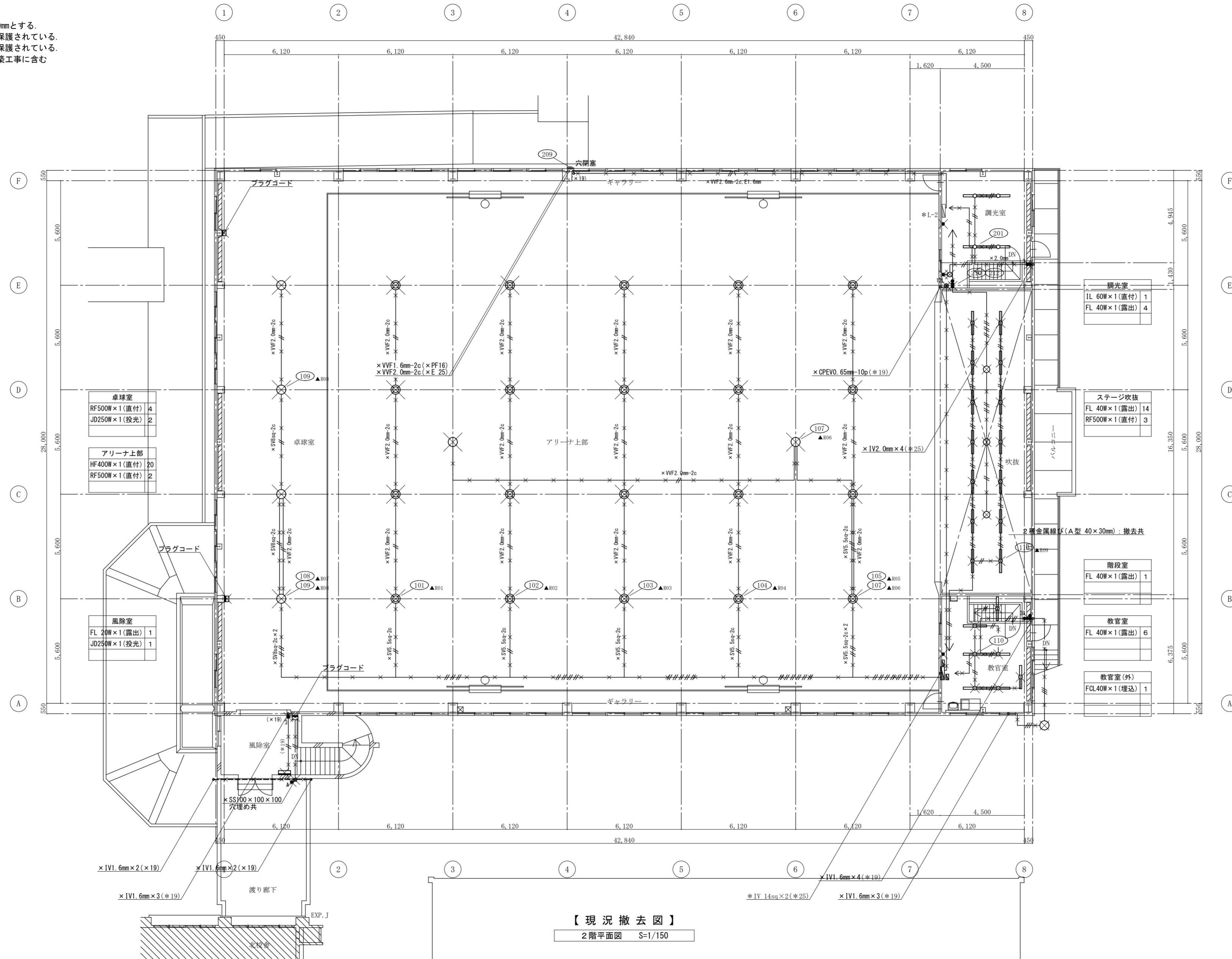
株式会社 西田設計

1級建築士登録 第284578号 山田 学
〒770-0943 徳島市中昭和町2-23-2
TEL (088) 654-7766 (代) FAX (088) 654-7769

図示する×印の配管配線は撤去とし下記に仕様を示す
照明回路

- //— IV1.6mm×2 (19)
- ///— IV1.6mm×3 (19)
- ////— IV1.6mm×4 (19)

多芯の場合は上記組み合わせ等による。
電線は上記の他、図示するサイズとする
盤より第一負荷に至る間は線サイズは2.0mmとする。
電線管は上記の他、図示する電線管にて保護されている。
電線管は上記の他、図示する電線管にて保護されている。
アリーナ及びステージの工事用足場は建築工事に含む



【現況撤去図】
2階平面図 S=1/150

(特記) 図面スケールは印刷する用紙サイズ (A2: 100% A3: 70.7%) による
図中に示す電気設備の ×印 は撤去工事を示す
図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

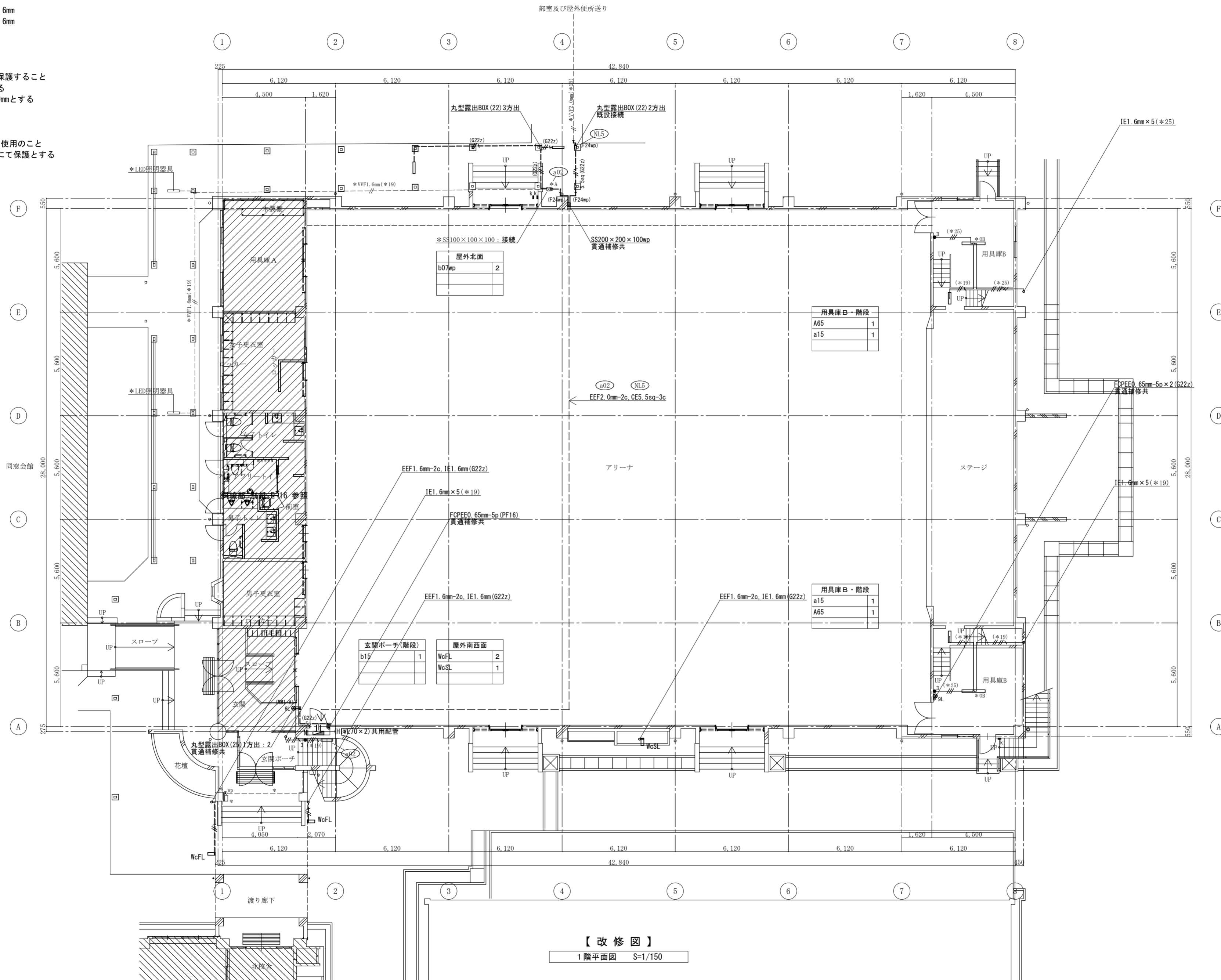
徳島県土整備部管轄課	●工事名 R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気 (担い手確保型)	●図面番号 E-13	株式会社 西田設計 1級建築士登録 第284578号 山田 学 〒770-0943 徳島市中昭和町2-23-2 TEL (088) 654-7766 (代) ・ FAX (088) 654-7769
	●図面名 照明設備 2階平面図 [現況撤去図]	●縮尺 1/150 (A2)	

特記なき配線は下記により施工する
照明回路

- EM-EEF 1.6mm - 2c
- EM-EEF 1.6mm - 3c
- EM-EEF 1.6mm - 2c, IE1.6mm
- EM-EEF 1.6mm - 3c, IE1.6mm

- 5p EM-FCPEE 0.65mm- 5p

多芯の場合は上記組み合わせ等による
壁内は合成樹脂可とう電線管 (PF) にて保護すること
転がし配線施工は支持材にて固定支持する
盤より第一負荷に至る間は線サイズは2.0mmとする
図示にて 2.0mm等の表示は、EEF2.0mm
2.6mm等の表示は、EEF2.6mm
5.5sq等の表示は、CE 5.5sq
14sq等の表示は、CE 14sq を使用のこと
電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする



【改修図】
1階平面図 S=1/150

(特記) 図面スケールは印刷する用紙サイズ (A2: 100% A3: 70.7%) による
図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

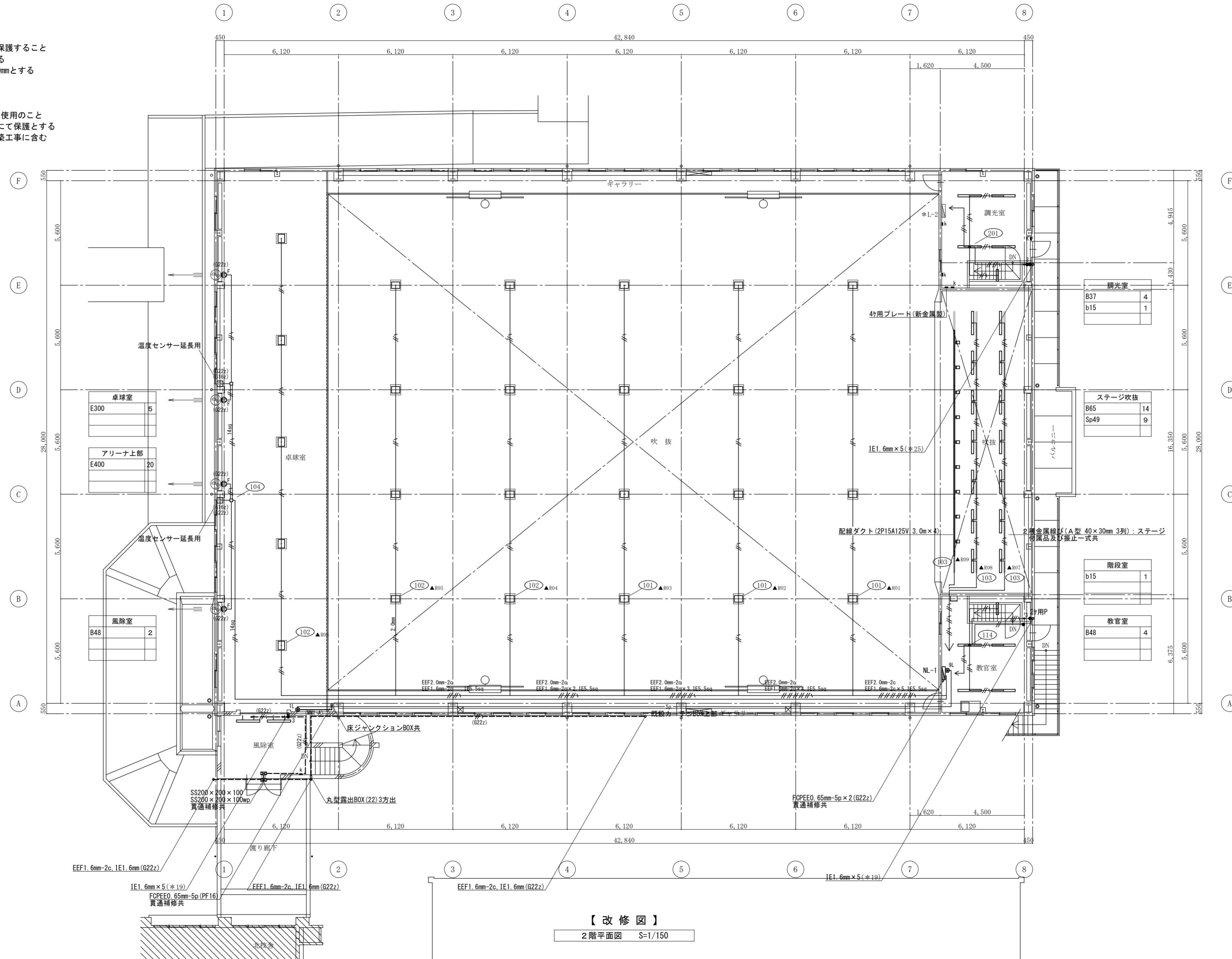
徳島県土整備部管轄課	●工事名 R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気 (担い手確保型) ●図面名 照明設備 1階平面図 [改修図]	●図面番号 E-14 ●縮尺 1/150 (A2)	株式会社 西田設計 1級建築士登録 第 284578 号 山田 学 〒770-0943 徳島市中昭和町 2-23-2 TEL (088) 654-7766 (代) ・ FAX (088) 654-7769
------------	---	------------------------------------	--

特記なき配線は下記により施工する
照明回路

- //—— EM-EEF 1.6mm - 2c
- ///—— EM-EEF 1.6mm - 3c
- //\—— EM-EEF 1.6mm - 2c, IE1.6mm
- ///\—— EM-EEF 1.6mm - 3c, IE1.6mm

- 5p—— EM-FCPEE 0.65mm- 5p

多芯の場合は上記組み合わせ等による
壁内は合成樹脂可とう電線管 (PF) にて保護すること
転がし配線施工は支持材にて固定支持する
盤より第一負荷に至る間は線サイズは2.0mmとする
図示にて 2.0mm等の表示は、EEF2.0mm
2.6mm等の表示は、EEF2.6mm
5.5sq等の表示は、CE 5.5sq
14sq等の表示は、CE 14sq を使用のこと
電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする
アリーナ及びステージの工事用足場は建築工事に含む

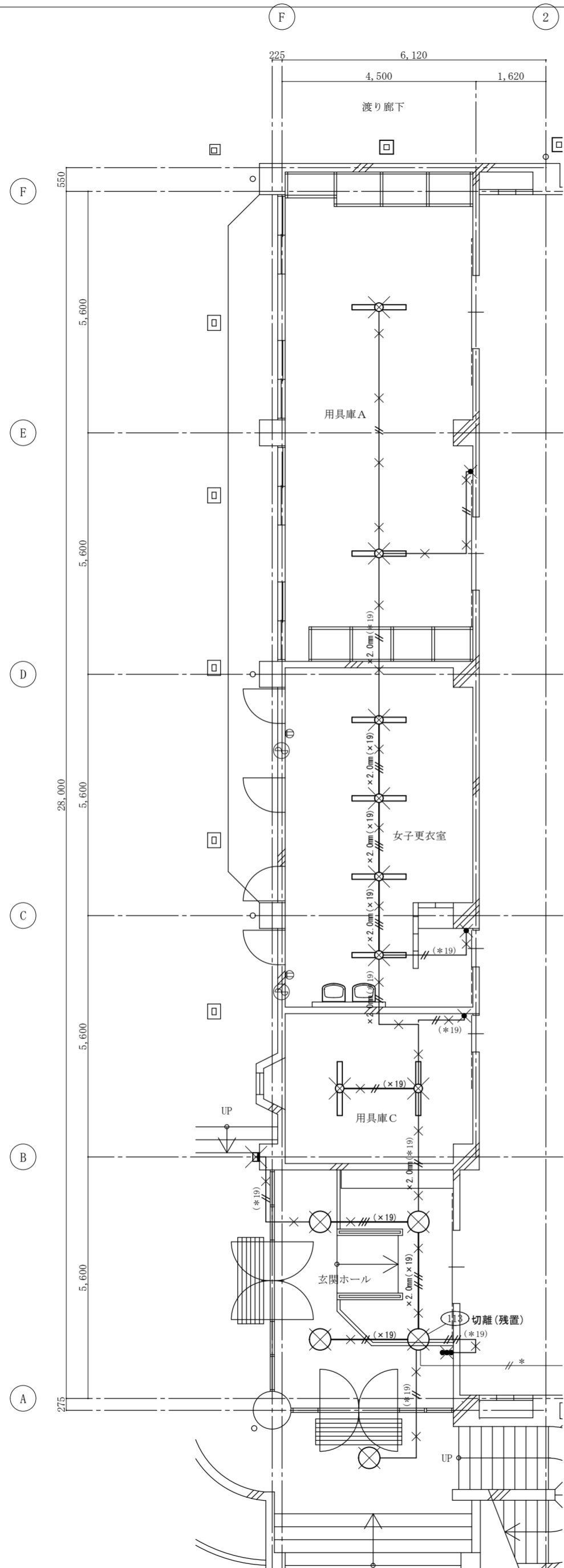


【改修図】

2階平面図 S=1/150

(特記) 図面スケールは印刷する用紙サイズ (A2: 100% A3: 70.7%) による
図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

徳島県県土整備部管轄課	●工事名 R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気 (担い手確保型)	●図面番号 E-15	株式会社 西田設計 1級建築士登録 第284578号 山田 学 〒770-0943 徳島市中昭和町2-23-2 TEL (088) 654-7766 (代) ・ F A X (088) 654-7769
	●図面名 照明設備 2階平面図 [改修図]	●縮尺 1/150 (A2)	



図示する×印の配管配線は撤去とし下記に仕様を示す
照明回路

- //— IV1.6mm×2 (19)
- ///— IV1.6mm×3 (19)
- ////— IV1.6mm×4 (19)

多芯の場合は上記組み合わせ等による。
電線は上記の他、図示するサイズとする。
盤より第一負荷に至る間は線サイズは2.0mmとする。
電線管は上記の他、図示する電線管にて保護されている。

用具庫 A	
FL 40W×1 (露出)	2

女子更衣室	
FL 40W×1 (露出)	4

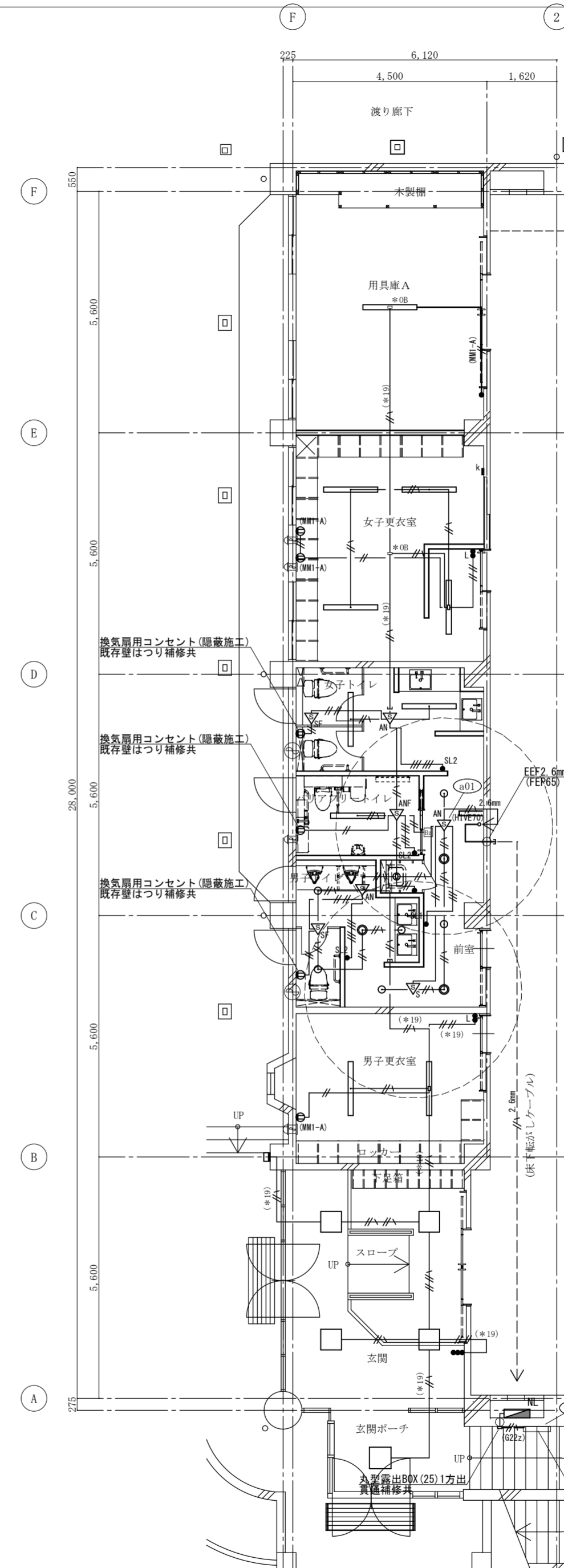
用具庫 C	
FL 40W×1 (露出)	2

玄関ホール	
FCL30+40W (露出)	4

玄関ホール (外)	
FL 20W×1 (露出)	1
FCL30W×1 (露出)	1

*電灯分電盤 L-1 より

改修前 → 改修後



特記なき配線は下記により施工する
照明回路

- //— EM-EEF 1.6mm - 2c
- ///— EM-EEF 1.6mm - 3c
- ////— EM-EEF 1.6mm - 2c, 1E1.6mm
- /////— EM-EEF 1.6mm - 3c, 1E1.6mm

多芯の場合は上記組み合わせ等による。
壁内は合成樹脂可とう電線管 (PF) にて保護すること。
転がし配線施工は支持材にて固定支持する。
盤より第一負荷に至る間は線サイズは2.0mmとする。
図示にて 2.0mm等の表示は、EEF2.0mm
2.6mm等の表示は、EEF2.6mm
電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする

用具庫 A	
B65	1

女子更衣室	
B30	4

女子トイレ	
B37	2

バリアフリートイレ	
B48	1
D05	3
D08	2

男子トイレ	
D05	3
D08	1

男子更衣室	
B48	2

玄関ホール	
Ds58	4

玄関 (外)	
Ws13wp	1

玄関ポーチ	
Cs58	1

照明器具: 更新
(以降平面図 E-12 参照)

(特記) 図面スケールは印刷する用紙サイズ (A2: 100% A3: 70.7%) による
図中に示す電気設備の ×印 は撤去工事を示す
図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す

徳島県土木整備部管轄課	●工事名 R6 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 体育館改修工事電気 (担い手確保型)	●図面番号 E-16	株式会社 西田設計 1級建築士登録 第284578号 山田 学 〒770-0943 徳島市中昭和町2-23-2 TEL (088) 654-7766 (代) ・FAX (088) 654-7769
	●図面名 照明設備 1階部分平面図	●縮尺 1/100 (A2)	